■ 果樹振興対策事業(所属:有田みかん課)　　(決算書 P 133)

・有田みかん消費拡大対策事業費補助金

交付先	JAありだ共選協議会　会長　林 隆家
事業実施状況	有田みかんの消費宣伝活動を農業者と関係機関が一体となって実施し、消費者に安全・安心と品質の良さを伝え、有田みかんのブランド向上に努めた。

決算状況	収入(千円)		支出(千円)	
	市補助金	2,790	ラジオ、TVCM費	26,111
	繰越金	3,836	有田みかんPR費	30,250
	拠出金	64,848	店舗宣伝販売費	19,875
	県農、3町助成金	8,210	個性化商材推進費	1,000
	補助金(県事業)	6,000	宣伝資材制作費	5,815
	負担金	2,327	全国消費宣伝拠出金	2,000
	雑収入	1	ココ・カラ。和歌山拠出金	2,000
			パブリシティ費	683
			雑費	25
	計	88,012	計	87,759
			収支差引	253

・高品質みかん生産拡大事業費補助金

支出済額	国県支出金	市債	その他	一般財源
500				500
事業内容	高品質果実の生産を拡大するため、新規のマルチ栽培施設に対して助成を行った。			
事業成果等	マルチ栽培施設面積　668.7a			

■ 中山間地域等直接支払事業(所属:有田みかん課)　(決算書 P 135)

・中山間地域等直接支払交付金　(千円)

支出済額	国県支出金	市債	その他	一般財源
54,646	40,985			13,661
事業内容	中山間地域等における耕作放棄地の発生防止と多面的機能を確保するため、平地との生産条件の格差を交付金として交付した。第5期対策(令和2年度～令和6年度)の1年目として実施。集落ぐるみによる傾斜地園地の耕作放棄地の抑制につながった。			
参加組織数	22組織	延べ参加農家数	1,045戸	
交付対象農用地面積	5,939,809㎡			

■ 多面的機能支払事業(所属:有田みかん課)　　(決算書 P 135)

・多面的機能支払交付金　(千円)

支出済額	国県支出金	市債	その他	一般財源
7,668	5,751			1,917
事業内容	農村の過疎化・高齢化等に伴う集落機能の低下により、その適切な保全管理が困難となっているため、地域共同による農地・農道・農業用水等の資源の管理活動や農村環境の保全活動等の取組に対し支援を行った。			
参加組織数	10組織			
交付対象農用地面積	田1,359a、畑28,600a			

■ 環境保全型農業直接支払事業(所属:有田みかん課) (決算書 P 135)

・環境保全型農業直接支払補助金

(千円)

支出済額	国県支出金	市債	その他	一般財源
311	233			78

事業内容	自然環境の保全に資する農業生産活動の実施を推進するための活動に取り組むことで、地域の生物多様性保全や地球温暖化防止等の多面的機能の発揮の促進を図る取組に対し支援を行った。
参加組織数	1組織
延べ参加農家数	2戸
交付対象農用地面積	259a

■ 農業経営育成事業(所属:有田みかん課) (決算書 P 135)

・就農体験受入事業委託料 20千円

事業内容	有田市への就農を促すため、市内農家による就農体験を実施した。
結果	のべ2組の就農体験を受け入れた。

款 項 目	予算現額 (A)	執行済額 (B)	翌年度繰越額 (C)	不用額 (A-B-C)	不用額の内訳(円)		
5 1 4 農業土木費	30,333,000 円	29,789,189 円	0 円	543,811 円	執行残	業務見直し・経費節減	
						入札(見積)差額	30,200
						事業費縮小等	
						その他	
					未執行による残		513,611

事 業 内 容

■ 農業土木事業(所属 :建設課) (決算書 P 135)

・弓場池改修工事詳細設計業務委託料

(千円)

箇所	支出額	国県支出金	市債	その他	一般財源
初島町里	10,061	6,000			4,061
事業内容	農業施設(ため池)保全強化のための測量設計が完了した。				
結果	測量設計 1式				

・ため池浸水想定区域図作成業務委託料

(千円)

箇所	支出額	国県支出金	市債	その他	一般財源
初島町浜他	3,135	3,135			
事業内容	防災重点ため池について氾濫解析を行った。				
結果	7池(一本池・大谷池・五反田池・北野池・薬師池・新池・鎌池)				

・高田地区導流堤補修工事費

(千円)

箇所	支出額	国県支出金	市債	その他	一般財源
高田	9,996	5,981			4,015
事業内容	農業施設保全強化のための補修工事が完了した。				
結果	導流堤補修 L=10.0m				

・ため池改修工事費

（千円）

箇所	支出額	国県支出金	市債	その他	一般財源
鳥間池	1,545		1,500		45
事業内容	農業施設（ため池）保全強化のための改修工事が完了した。※緊急自然災害防止対策事業債				
結果	堤体改修　L=8.0m				

■ 農業生産基盤整備事業（所属 ：建設課）　（ 決算書 P 137 ）

・農業生産基盤整備事業費補助金

（千円）

箇所	支出額	国県支出金	市債	初島財産区繰入金	一般財源
宮原町東	330				330
宮原町畑（引尾）	300				300
千田東（奥の谷）	191				191
千田東（潰ヶ谷）	300				300
硲農道	270			135	135
奥前川	300			150	150
半田農道	300			150	150
計	1,991			435	1,556
事業内容	施設の整備により、農業生産基盤の強化が図られた。				
結果	・宮原町東　農道改修　L=21.0m ・宮原町畑（引尾）　排水路改修　L=24.0m ・千田東（奥の谷）　農道改修　L=22.0m ・千田東（潰ヶ谷）　農道改修　L=26.0m ・硲農道　農道改修　L=22.0m ・奥前川　　排水路改修　L=18.0m ・半田農道　農道改修　L=15.0m				

■ 排水路土砂排除事業（所属　：建設課）　（ 決算書 P 137 ）

・排水路土砂排除事業費補助金

（千円）

箇所	支出額	国県支出金	市債	その他	一般財源
宮崎排水路	31				31
野、保田排水路	34				34
宮崎用排水路	100				100
辻堂、野排水路	122				122
計	287				287
事業内容	住宅混在地域での農業施設、用排水路の保全強化が図られた。				
結果	・宮崎排水路　　除草　L=320.0m ・野、保田排水路　　除草　L=223.0m ・宮崎用排水路　　除草　L=160.0m ・辻堂、野排水路　　土砂排除　L=50.0m				

款　項　目	予算現額 (A)	執行済額 (B)	翌年度繰越額 (C)	不用額 (A-B-C)	不用額の内訳（円）		
5　1　5 土地改良事業費	2,857,000 円	2,856,500 円	0 円	500 円	執行残	業務見直し・経費節減	
						入札（見積）差額	
						事業費縮小等	
						その他	
					未執行による残		500

事　業　内　容

■ 土地改良施設整備事業(所属 :建設課)　　(決算書 P 137)

・県営農業基盤整備促進事業負担金

(千円)

箇所	支出額	国県	市債	その他	一般財源
有田市	878				878
事業内容	農業用施設の安全性・信頼性の強化整備に対する有田川土地改良区負担分を補助				
結果	緊急遮断弁設置　7箇所				

■ 土地改良施設維持管理適正化事業(所属 :建設課) (決算書 P 137)

・土地改良適正化事業費補助金

(千円)

箇所	支出額	国県	市債	その他	一般財源
有田市	1,547				1,547
事業内容	土地改良施設の定期的整備補修に対する有田川土地改良区負担分を補助				
結果	揚水機場、用水路、畑かん施設等の整備補修、整備改善、一部更新				

款　項　目	予算現額 (A)	執行済額 (B)	翌年度繰越額 (C)	不用額 (A-B-C)	不用額の内訳(円)		
5　1　6 地籍調査費	92,626,000 円	91,988,613 円	0 円	637,387 円	執行残	業務見直し・経費節減	
						入札(見積)差額	
						事業費縮小等	
						その他	
					未執行による残		637,387

事　業　内　容

■ 地籍調査推進事業(所属:建設課)　　(決算書 P 137)

(目的)

一筆ごとの土地について、所有者・地番・地目を調査し、境界及び面積に関する測量を行い、地籍図及び地籍簿を作成して、地籍の明確化を図る。

・面積算定及び成果の閲覧(F2,G,H工程)

測量結果を基に原図及び筆界点座標、一筆ごとの面積を計算し、地籍簿・地籍図(案)を作成して一般の閲覧に供する。

調査地区	面積(㎢)	調査後筆数
宮崎町の一部 (20173020404)	0.29	611
宮崎町の一部 (20173020405)	0.38	706
山地の一部 (20173020406)	0.30	548
山地の一部 (20173020407)	0.65	546

・一筆地調査及び測量(C,E2,F1工程)

国家基準点を基にして、地籍図根三角点の設置を行い、一筆ごとの土地について所有者、地番、地目等の調査及び測量を行う。

調査地区	面積(㎢)	調査後筆数
宮崎町の一部 (20183020401)	0.43	1,166
宮崎町の一部 (20183020402)	0.39	1,420

(有効性)

境界紛争の未然防止、災害復旧の迅速化、公共事業の効率化、課税の公平性に役立つ。

款　項　目	予算現額 (A)	執行済額 (B)	翌年度繰越額 (C)	不用額 (A-B-C)	不用額の内訳(円)		
5　2　1 林業総務費	9,618,000 円	7,845,511 円	0 円	1,772,489 円	執行残	業務見直し・経費節減	
						入札(見積)差額	
						事業費縮小等	1,748,500
						その他	12,000
					未執行による残		11,989

事　業　内　容

■ 林業総務事業(所属:有田みかん課)　　(決算書 P 139)

農作物等に被害を及ぼす有害鳥獣を駆除し、農業環境の保全に寄与した。

・有害鳥獣捕獲出動謝礼　3,239千円

・有害鳥獣捕獲謝礼　　1,902千円

イノシシ	銃猟出動	453日・人
	捕獲頭数	144頭(4月～3月)
アライグマ	処理回数	110回
	捕獲頭数	110頭(1月～12月)

・森林環境譲与税活用基金積立金　2,288千円

積立額(千円)	新規分	利子分
2,288	2,287	1

款　項　目	予算現額 (A)	執行済額 (B)	翌年度繰越額 (C)	不用額 (A-B-C)	不用額の内訳(円)		
6　1　1 商工総務費	875,825,000 円	720,118,363 円	144,617,000 円	11,089,637 円	執行残	業務見直し・経費節減	
						入札(見積)差額	1,176,553
						事業費縮小等	8,725,445
						その他	185,060
					未執行による残		1,002,579

事　業　内　容

■ 商工総務事務事業(所属:産業振興課)　　(決算書 P 141)

・中紀地域職業訓練センター管理運営費補助金　300千円

交付先	職業訓練法人　中紀技能訓練協会　会長　柏木　征夫
事業実施状況	IT関連講座、離転職者等職業訓練 障害者、高齢者に対する職業訓練 各種作業主任者の技能講習 事業内職業訓練課程の実施

決算状況

収入(千円)		支出(千円)	
市補助金	300	総務費	13,248
他市町補助金	10,500	受託訓練事業費	2,501
会費	1,006	自主訓練事業費	1,367
受託訓練事業費	4,362	その他	2,509
自主訓練事業費	1,014		
貸室料	2,593		
事業外収入	314		
前期繰越	4,054		
計	24,143	計	19,625
		収支差引	4,518

■ 緊急経済対策事業(所属:産業振興課)　　(決算書 P 141)

・新型コロナウイルス対応施策活用円滑化補助金

(千円)

支出済額	国県支出金	市債	その他	一般財源
1,340				1,340

事業内容	新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、大きな影響を受けている中小法人及び個人事業主に対し、雇用調整助成金等の申請に係る専門家活用費用に対して補助金を交付した ・上限500千円/事業者
結果	交付内訳

		利用件数	実績額
利用件数		12 件	1,340 千円
内訳	中小法人	10 件	1,223 千円
	個人事業主	2 件	117 千円

・新型コロナウイルス対応中小企業支援金

(千円)

支出済額	国県支出金	市債	その他	一般財源
204,078	23,994			180,084

事業内容	新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、大きな影響を受けている中小法人等及び個人事業主に対し、事業の継続を支え、再起の糧としていただくため、事業全般に広く使える支援金を給付した ・令和2年2～4月の売上が令和元年度同時期より単月で ＜30～80%未満減収の場合＞ 中小法人等・個人事業主(上限200千円) ＜80%以上減収の場合＞ 中小法人等(上限1,000千円) 個人事業主(上限500千円)
交付状況等	交付内訳

単位:千円・件

	中小法人等	個人事業主	計
30～80%未満減収	13,600	77,797	91,397
件数	68	391	459
80%以上減収	18,624	94,057	112,681
件数	19	192	211

【新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業】

・飲食業等新業態支援補助金

（千円）

支出済額	国県支出金	市債	その他	一般財源
3,534	3,534			

事業内容	新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う外食敬遠の危機を乗り越えるため、市内飲食店等を営む事業者に対し、デリバリーやテイクアウト事業への参入や事業拡大のためのメニュー作成や容器類購入等について補助金を交付した ・上限200千円/事業者

結果

事業者内訳	件数	交付額
新規参入	13 件	2,094 千円
事業拡大	8 件	1,440 千円
計	21 件	3,534 千円

【新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業】

・食事支援給付券換金交付金

（千円）

支出済額	国県支出金	市債	その他	一般財源
19,013	19,013			

事業内容	新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、休校措置の長期化で子育て家庭における家計・家事負担が増大していることへの対応と、市内飲食事業者が実施するデリバリーやテイクアウト事業の新規立ち上げや事業拡大に資する需要の創出を連携して行うことに対して支援した ・市内の小中学生を持つ家庭1,968件に1万円分のフードチケットを配布

結果

交付内訳

実 績 額	19,013 千円
発行金額	19,680 千円
利 用 率	96.61 %
参加事業所数	37 事業所

【新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業】

・飲食業応援給付券換金交付金

（千円）

支出済額	国県支出金	市債	その他	一般財源
130,909	130,065			844

事業内容	新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、大きな影響を受けている市内飲食業界及び市民の楽しい食生活を応援するため支援をした ・市民一人当たり5,000円のフードチケットを配布 配布人数 27,380人

結果

交付内訳

実 績 額	130,909 千円
発行金額	136,900 千円
利 用 率	95.62 %
参加事業所数	69 事業所

・地域活性化商品券換金交付金

（千円）

支出済額	国県支出金	市債	その他	一般財源
243,033	120,363		122,165	505

事業内容	新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、疲弊した地域の消費を喚起し、市内事業所の活性化を図るとともに、低下した地域経済を市民とともに乗り越えるためプレミアム付商品券を販売した ・市民　1人につき5千円で1万円分利用可
結果	交付内訳

利用実績額①	243,033 千円
販　売　額	122,165 千円
販売額に対する利用可能額②	244,330 千円
利用率①／②	99.47 %
参加事業所数	276 事業所

【新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業】

款　項　目	予算現額 (A)	執行済額 (B)	翌年度繰越額 (C)	不用額 (A-B-C)	不用額の内訳（円）		
6　1　2 商工振興費	17,287,000 円	16,430,339 円	0 円	856,661 円	執行残	業務見直し・経費節減	
						入札（見積）差額	64,000
						事業費縮小等	635,661
						その他	133,000
					未執行による残		24,000

事　業　内　容

■ 商工振興事務事業（所属：産業振興課）　（ 決算書Ｐ 143 ）

・商工会議所事業費補助金　2,900千円

交付先	紀州有田商工会議所　会頭　川端　隆也
事業実施状況	市内商工業者の総合的な改善発達を図るとともに、社会一般の福祉の増進に資することを目的とし活動している当会議所事業に対し補助している。 会員事業所支援事業（会員数：1,035　R3.3.31現在） 地域向上活性化事業 商工会議所運営・強化推進事業 官公庁等との支援及び活用・連携事業

決算状況	収入(千円)		支出(千円)	
	市補助金	2,900	事業費	11,916
	事業収入	3,475	管理費	13,374
	会費	21,645	旅費	165
	受取利息	29	会議費	1,538
	交付金	4,966	事務費	2,532
	雑収入	660	その他	4,175
	繰越金	500		
	計	34,175	計	33,700
			収支差引	475

・商工業活性化資金利子負担軽減補助金 1,721千円

交付先	市内中小企業者 91人(100件)
事業実施状況	経済環境の変化に対処し、商工業の活性化と育成を図るため、小企業等経営改善資金貸付及び小規模事業者特別小口保証資金融資を受けた者に対し、その利子の一部を補給している。 ・利子補給率:年0.7%（上限38,500円）
結果	交付内訳 実 績 額 1,721 千円 申請件数 100 件 申請者数 91 人

・事業所魅力発信支援事業費補助金 2,493千円

交付先	市内事業所 9件		
事業実施状況	自社の経営上の魅力や自社製品の強みをPRするため、動画サイト、ホームページ、パンフレット等を作成する市内中小企業者に対し、その制作経費の一部を補助。 訴求効果の高いPRを支援することで、販路開拓や新たな雇用創出などの促進を図った。 ・補助限度額 30万円 ・補助率 1/2以内		
結果	交付内訳		
	内 容	件数	業 種
	ホームページ作成	5 件	飲食、建設、製造、造園、事務所
	ホームページリニューアル	4 件	小売、理美容、ネット通販
	計	9 件	

【ふるさと応援寄付金活用事業】

・創業支援補助金 3,409千円

交付先	市内事業所 8件			
事業内容	市内で創業する人に創業時に係る経費の一部を補助。 ・補助率 創業に係る経費の3/4以内 ・補助上限額30万円 (UIJターン者もしくは、地域資源を活用して創業する場合は50万円)			
結果	交付内訳			
	業 種	件数	業 種	件数
	飲食業	4 件	治療院	1 件
	加工業	2 件	生活関連サービス	1 件
			計	8 件

【ふるさと応援寄付金活用事業】

■ 企業立地促進事務事業(所属:経営企画課)　　(決算書 P 143)

・企業立地促進助成金　　222千円

交付先	株式会社早和果樹園 代表取締役社長　秋竹　俊伸
事業実施状況	企業立地促進条例における指定施設に対し、立地促進助成を行ったことにより、企業の設備投資に寄与した。

決算状況	収入(千円)		支出(千円)	
	市補助金	222	対象資産に係る固定資産税743千円×30%	222
	計	222	計	222
	収支差引	0		

款　項　目	予算現額 (A)	執行済額 (B)	翌年度繰越額 (C)	不用額 (A-B-C)	不用額の内訳(円)		
6　1　3 観光費	30,624,000 円	28,529,108 円	0 円	2,094,892 円	執行残	業務見直し・経費節減	62,000
						入札(見積)差額	1,124,700
						事業費縮小等	
						その他	519,000
					未執行による残		389,192

事　業　内　容

■ 観光事務事業(所属:産業振興課)　　(決算書 P 143)

・市観光協会補助金　700千円

交付先	有田市観光協会　会長　橋爪　正芳
事業実施状況	有田市の観光資源の磨き上げ ホームページリニューアルや観光施設看板設置など

決算状況	収入(千円)		支出(千円)	
	市補助金	700	事業費	1,356
	会費	280	事業管理費	95
	雑収入	15	事業積立費	270
	前年度繰越金	616		
	繰入金	466		
	計	2,077	計	1,721
	収支差引	356		

■ 観光推進事業(所属:産業振興課)　　(決算書 P 145)

・備品購入費(設置型トイレ)

(千円)

支出済額	国県支出金	市債	その他	一般財源
19,998		17,900	2,098	

事業内容	地ノ島には年間7,000人が訪れ、海水浴シーズンでは1日で500人を超えることもあり、キャンプ利用時及びイベント開催時のトイレ渋滞の解消を図り、利用者の満足度を高め、リピーターを確保するため、既存のトイレと併用し自己処理型水洗トイレを設置した。
結果	自己処理型水洗トイレ　1基　(女性用・多目的各1) 床面積　9.85㎡

【ふるさと応援寄付金活用事業】

款　項　目	予算現額 (A)	執行済額 (B)	翌年度繰越額 (C)	不用額 (A-B-C)	不用額の内訳(円)		
6　1　4 地域ブランド振興費	9,444,000 円	6,411,814 円	0 円	3,032,186 円	執行残	業務見直し・経費節減	
						入札(見積)差額	
						事業費縮小等	
						その他	3,032,186
					未執行による残		

事　業　内　容

■ 原産地呼称管理事業(所属:ふるさと創生室)　　(決算書 P 145)

事業内容	公の機関が高品質なみかんだけを認定することで、消費者の安心・信頼を得ることを目的とし、みかんの販売単価やみかん農家の所得の向上を図る。 また、認定みかんジュースは加工品として付加価値を高めることで、更なる認知度向上と販路拡大を図る。

品目	みかん		
官能審査会回数	認定件数	単価	出荷量
6回	47農家131園地　3共選6銘柄	505円/kg	242,403kg

品目	みかんジュース	
官能審査会回数	認定件数	出荷本数
1回	8銘柄(法人2、個人3)	235万本

結果	認定みかんをPRするため、JR京都伊勢丹、日本橋三越とそれぞれ共同企画販売を実施して販売促進活動を行うと共に、ふるさと納税の記念品とすることにより、全国の消費者に広くPRできた。 また、みかん農家に対し、これまで継続して制度の説明等の活動に取り組んできたことにより、認定園地数の増加及び高単価での販売につなげられた。

【ふるさと応援寄付金活用事業】

■ 地域ブランド推進事業(所属:ふるさと創生室)　　(決算書 P 145)

有田市の認定みかん等を百貨店等においてイベントやPR、販売などを行った。

・イベント等での各種PR

特産品

JR京都伊勢丹	12月上旬～12/20	個人外商を通じた認定みかん販売
	販売実績	数量:249kg、売上金:約47万円
日本橋三越	11/25～12/22	特設ブースを設けて認定みかん販売
	販売実績	数量:1000kg、売上金:約198万円
浜のうたせ	11/21～11/23	認定みかんをPR
	令和2年9月～令和3年1月の間	各種イベントにおいて、景品として市特産品をPR

ノエル・アリダ・スイーツ

浜のうたせ	11/21～11/27 ノエル・アリダ・スイーツ・ウイーク	うたせレストランにて販売
各協力店舗		15店舗にて販売
	12月中	22店舗にて販売

・国内外販路開拓支援事業費補助金　200千円

交付先	市内中小企業者 2件
補助内容	市内事業者の県外及び海外で開催される展示商談会へ出展する際やインバウンド向けの販路開拓の経費に対する補助。 （補助率：1/2・補助上限額：国内10万円、海外20万円）
結果	交付実績 国 内 2 件 場所等 千葉幕張メッセ：FOODEX JAPAN2021

【ふるさと応援寄付金活用事業】

款　項　目	予算現額 (A)	執行済額 (B)	翌年度繰越額 (C)	不用額 (A-B-C)	不用額の内訳（円）		
6　2　2 水産振興費	808,475,000 円	167,962,583 円	639,170,000 円	1,342,417 円	執行残	業務見直し・経費節減	1,770
						入札（見積）差額	
						事業費縮小等	1,060,490
						その他	58,767
					未執行による残		221,390

事　業　内　容

■ 水産振興事務事業（所属：産業振興課）　（ 決算書 P 147 ）

・漁業担い手育成事業補助金　539 千円

交付先	有田箕島漁業協同組合 代表理事組合長 嶋田栄人			
支出額	国県支出金	市債	その他	一般財源
539	539			
事業内容	就業希望者を対象に漁村における生活体験や漁業に関する基礎技術の習得を目的としたトライアル研修、漁業就業に必要な知識や技能の習得を目的とした実践研修の実施に対して補助をした。			
結果	トライアル研修（雇用型） 船びき網漁業（1名）、小型底びき網漁業（1名） 漁業技能承継実践研修（雇用型） 船びき網漁業（1名）、小型底びき網漁業（1名）			

・【繰越】箕島漁港産直施設整備事業費補助金　152,195 千円

交付先	有田箕島漁業協同組合 代表理事組合長 嶋田栄人			
支出額	国県支出金	市債	その他	一般財源
152,195	95,080		57,115	
事業内容	水産業の発展と漁村地域の活性化を図るため、箕島漁港産直施設（物販棟、飲食棟）建設工事に対する補助			
結果	物販棟 床面積：925.29㎡ 飲食棟 床面積：362.16㎡			

【ふるさと応援寄付金活用事業】

・箕島漁港産直施設整備等事業費補助金　　7,371 千円

交付先	有田箕島漁業協同組合　代表理事組合長　嶋田栄人			
支出額	国県支出金	市債	その他	一般財源
7,371	3,871		3,500	
事業内容	(ハード事業) 箕島漁港産直施設(浜のうたせ)において、直売コーナー及び飲食コーナーに付帯する設備の整備 (ソフト事業) 浜のうたせを起点に、地域に集客増加を図るためのオープニングチラシや案内看板等の作成等のプロモーション活動を実施			
結果	(ハード事業) 直売コーナー商品平台(67台)、飲食コーナーテーブル(8台)等付帯設備 (ソフト事業) オープニングチラシ(42,500部)、案内看板(2ヶ所)等			

【ふるさと応援寄付金活用事業】

・箕島漁港魅力発信プロジェクト補助金　　1,600 千円

交付先	浜のうたせ出荷者協議会　会長　梅本直也			
支出額	国県支出金	市債	その他	一般財源
1,600	1,600			
事業内容	箕島漁港産直施設(浜のうたせ)を活用したエージェントツアーを実施。京阪神方面の旅行会社が参加し、滞在・周遊型の旅行商品のモデルコースの開発に取り組んだ。 また、QRコードを活用した魚料理レシピを開発し、魚のさばき方や地元ならではの魚の食べ方などを浜のうたせのHPに掲載するとともに、店頭での掲示を行い、地域内外からの誘客につなげた。			
結果	エージェントツアー参加旅行会社　40社 魚料理レシピ開発　10品			

■ 水産振興事業(所属:産業振興課)　　(決算書 P 147)

・水産資源増殖振興補助金　　439 千円

交付先	有田箕島漁業協同組合　代表理事組合長　嶋田栄人 有田川漁業協同組合　代表理事組合長　東正			
支出額	国県支出金	市債	その他	一般財源
439				439
事業内容	種苗の購入費・育成管理費に対する補助を実施することで、水産資源の増殖を図った。			
結果	ｱﾜﾋﾞ稚貝放流　1,500個　有田箕島漁協(千田支所) ｱﾜﾋﾞ稚貝放流　2,000個　有田箕島漁協(初島支所) 稚鮎放流　6,500kg　有田川漁協			

■ 水域環境保全創造事業(所属:産業振興課)　　(決算書 P 147)

・水域環境保全創造事業委託料

(千円)

支出額	国県	市債	その他	一般財源
4,700	3,916		117	667

事業内容	有田川から流入する大量のごみが滞留する海域において、小型底びき網漁船により海底の堆積物の引き揚げを実施し、漁場機能の回復を図る。
結果	掃海水域面積 5.0㎢ 堆積物除去量 32.4㎥

款　項　目	予算現額 (A)	執行済額 (B)	翌年度繰越額 (C)	不用額 (A-B-C)	不用額の内訳(円)		
6　2　3 漁港管理費	39,384,000 円	38,418,424 円	0 円	965,576 円	執行残	業務見直し・経費節減	839
						入札(見積)差額	298,781
						事業費縮小等	421,000
						その他	137,989
					未執行による残		106,967

事　業　内　容

■ 漁港施設管理事業(所属:産業振興課)　　(決算書 P 149)

・【繰越】樹木伐採委託料

(千円)

支出額	国県	市債	その他	一般財源
719			719	

事業内容	枝葉の飛散などによる近隣家屋への被害の解消など、漁港周辺環境の美化を図るため、箕島漁港内の樹木伐採を実施。
結果	樹木伐採　185㎡

・【繰越】箕島漁港環境整備業務委託料

(千円)

支出額	国県	市債	その他	一般財源
12,958			12,958	

事業内容	漁港環境の美化及び漁業就労環境の改善を図るため、箕島漁港内に不法投棄されたゴミ等の処分、跡地の整地を実施。
結果	混合廃棄物・不法投棄ゴミ等処分　537.5㎥ 整地　4,028㎡

・箕島漁港浚渫工事費

(千円)

支出額	国県	市債	その他	一般財源
8,281	4,140	3,700		441

事業内容	泊地内における漁船の航行水深を確保することにより、船底等への損傷の解消を図るため、泊地内の水底に堆積した土砂の浚渫を実施。
結果	箕島漁港2号船溜泊地浚渫工事 浚渫土量　680㎥

・【繰越】箕島漁港舗装工事費

（千円）

支出額	国県	市債	その他	一般財源
4,906			4,906	

事業内容	箕島漁港内において、アスファルト舗装を実施。 漁業就労環境の改善を図る。
結果	アスファルト舗装工　171㎡ アスファルト舗装工（オーバーレイ）　2,458㎡ ごみ運搬・処分　16㎥

款　項　目	予算現額 (A)	執行済額 (B)	翌年度繰越額 (C)	不用額 (A-B-C)	不用額の内訳（円）		
6　2　5 漁業集落排水事業費	63,430,000 円	59,765,000 円	0 円	3,665,000 円	執行残	業務見直し・経費節減	
						入札（見積）差額	
						事業費縮小等	
						その他	3,665,000
					未執行による残		

事　業　内　容

■ 漁業集落排水特別会計繰出事業（所属：産業振興課）　（ 決算書Ｐ 149 ）

・漁業集落排水事業特別会計繰出金

公債費・元利償還金	39,294千円
施設管理費等	20,471千円

款　項　目	予算現額 (A)	執行済額 (B)	翌年度繰越額 (C)	不用額 (A-B-C)	不用額の内訳（円）		
7　1　1 土木総務費	76,743,000 円	76,009,024 円	0 円	733,976 円	執行残	業務見直し・経費節減	
						入札（見積）差額	
						事業費縮小等	
						その他	
					未執行による残		733,976

事　業　内　容

■ 施設管理事業（所属：建設課）　（ 決算書Ｐ 151 ）

適切な保守点検等を行い、施設の運転管理環境を整えた。

・各種委託料

お仙谷川樋門・排水ポンプ管理委託料	120千円
高山川樋門・排水ポンプ管理委託料	120千円
港町東幹線及び新川排水ポンプ管理委託料	30千円
宮の脇谷川砂防システム維持管理委託料	385千円
電気設備保守点検委託料	1,299千円

款　項　目	予算現額 (A)	執行済額 (B)	翌年度繰越額 (C)	不用額 (A-B-C)	不用額の内訳(円)		
7　2　1 道路維持費	368,912,000 円	257,733,997 円	105,826,000 円	5,352,003 円	執行残	業務見直し・経費節減	
						入札(見積)差額	405,400
						事業費縮小等	
						その他	
					未執行による残		4,946,603

事　業　内　容

■ 道路維持補修事業(所属：建設課)　　(決算書 P 153)

・市道管理　(令和2年4月1日現在)

市道路線数	766路線
市道総延長	204.4km
市道総面積	979,815㎡

・道路修繕料　15,969千円

修繕箇所	36箇所
主な修繕	道路舗装、陥没修繕、街路灯修繕等

・道路橋定期点検委託料　(千円)

箇所	支出済額	国県支出金	市債	その他	一般財源
有田市内	39,302	21,615			17,687
事業内容	道路橋の定期点検を行った。				
結果	点検橋梁数　228橋				

・道路橋補修詳細設計業務委託料　(千円)

箇所	支出済額	国県支出金	市債	その他	一般財源
有田市内	16,698	9,183			7,515
事業内容	道路橋補修の詳細設計を行った。				
結果	補修設計橋梁数　7橋				

・【繰越】道路橋補修詳細設計業務委託料　(千円)

箇所	支出済額	国県支出金	市債	その他	一般財源
421号線1号橋 宮崎町	2,750	1,512		1,238	
事業内容	道路橋補修の詳細設計を行った。				
結果	補修設計橋梁数　1橋				

・【繰越】初島跨線橋補修工事費　(千円)

箇所	支出済額	国県支出金	市債	その他	一般財源
初島町浜	17,606	14,358		3,248	
事業内容	道路橋補修により通行の快適性及び安全性が確保され、道路橋の機能回復が図られた。				
結果	補修橋梁数　1橋				

・道路橋補修工事費

（千円）

箇所	支出済額	国県支出金	市債	その他	一般財源
426号線1号橋 宮崎町	9,998	5,498			4,500
593号線1号橋 下中島	6,754	3,714			3,040
237号線2号橋 千田	4,454	2,256			2,198
401号線1号橋 宮崎町	5,442	2,992			2,450
401号線3号橋 宮崎町	2,089	1,148			941
413号線2号橋 宮崎町	2,586	1,422			1,164
計	31,323	17,030			14,293
事業内容	道路橋補修により通行の快適性及び安全性が確保され、道路橋の機能回復が図られた。				
結果	補修橋梁数　6橋 426号線1号橋　L=12.0m　593号線1号橋　L=13.4m 237号線2号橋　L= 5.5m　401号線1号橋　L=10.0m 401号線3号橋　L= 4.0m　413号線2号橋　L= 4.0m				

・トンネル補修工事費

（千円）

箇所	支出済額	国県支出金	市債	その他	一般財源
逢井トンネル 宮崎町	31,174	16,844			14,330
初島トンネル 初島町浜	2,376	1,306			1,070
計	33,550	18,150			15,400
事業内容	トンネル補修工事により通行の快適性及び安全性が確保され、トンネルの機能回復が図られた。				
結果	逢井トンネル　L=438.0m 初島トンネル　L=175.0m				

・【繰越】道路舗装工事費

（千円）

箇所	支出済額	国県支出金	市債	その他	一般財源
市道6号線 箕島	4,266	2,133		2,133	
市道979号線 初島町浜	5,181	3,996		1,185	
計	9,447	6,129		3,318	
事業内容	路面改良により通行の快適性及び安全性が確保され、市道の機能回復が図られた。				
結果	6号線　L=82.0m　979号線　L=108.0m				

・道路舗装工事費

（千円）

箇所	支出済額	国県支出金	市債	その他	一般財源
市道411号線 宮崎町	3,682	1,840		1,842	
市道411号線(2) 宮崎町	4,269	2,134		2,135	
市道411号線(3) 宮崎町	2,958	1,478		1,480	
市道533号線 宮原町東	1,970	985		985	
市道54号線 山地	6,897	3,448		3,449	
市道15号線 辻堂	7,317	3,658		3,659	
市道923号線 港	4,543	2,271		2,272	
市道548号線 宮原町新町	1,760	880		880	
市道6号線 新堂	7,447	3,723		3,724	
市道502号線 宮原町須谷	2,431	1,215		1,216	
市道21号線 宮原町滝川原	3,444	1,722		1,722	
市道735号線 初島町浜	2,045	1,022		1,023	
市道979号線 初島町浜	8,481	4,240		4,241	
市道6号線(2) 箕島	2,700	1,350		1,350	
市道11号線 宮崎町	4,448	2,224		2,224	
市道831号線 箕島	2,937	1,468		1,469	
市道252号線 千田	1,309	654		655	
市道923・市道985号線 港	4,829	2,162		2,163	504
計	73,467	36,474		36,489	504
事業内容	路面改良により通行の快適性及び安全性が確保され、市道の機能回復が図られた。				

結果	舗装工　15路線				
	市道411号線	L=180.0m	市道502号線	L= 73.0m	
	市道411号線(2)	L=201.0m	市道21号線	L= 81.0m	
	市道411号線(3)	L=134.0m	市道735号線	L= 98.0m	
	市道533号線	L= 47.0m	市道979号線	L= 70.0m	
	市道54号線	L=127.0m	市道6号線(2)	L= 82.0m	
	市道15号線	L=192.0m	市道11号線	L=214.0m	
	市道923号線	L=132.0m	市道831号線	L=106.0m	
	市道548号線	L= 65.0m	市道252号線	L= 35.0m	
	市道6号線	L=170.0m	市道923・市道985号線	L=114.0m	

【ふるさと応援寄付金活用事業】

・有田川土地改良区管理事業費補助金

(千円)

箇所	支出済額	国県支出金	市債	その他	一般財源
宮崎町	962				962
事業内容	市道排水兼用水路の改良により、市道の安全性及び機能回復が図られた。(市道10号線)				
結果	水路暗渠工　L=11.5m				

款　項　目	予算現額 (A)	執行済額 (B)	翌年度繰越額 (C)	不用額 (A-B-C)	不用額の内訳(円)		
7　2　2 道路新設改良費	152,530,000 円	118,434,536 円	25,220,000 円	8,875,464 円	執行残	業務見直し・経費節減	
						入札(見積)差額	6,997,514
						事業費縮小等	
						その他	
					未執行による残		1,877,950

事　業　内　容

■ 市道整備事業(所属：建設課)　　(決算書 P 155)

・市道21号線測量設計業務委託料

(千円)

箇所	支出済額	国県支出金	市債	その他	一般財源
市道21号線 滝川原・下中島	16,280				16,280
事業内容	通学路整備による歩道設置工事のための測量設計を実施した。				
結果	施工延長　L=260.0m				

・幹線市道整備工事費

(千円)

箇所	支出済額	国県支出金	市債	その他	一般財源
市道56号線 野	25,618	8,533	3,738	13,347	
市道60号線 宮原町滝	2,992		2,992		
計	28,610	8,533	6,730	13,347	
事業内容	路肩改良等による歩行者の安全の確保、舗装改良による市道の機能改善が図られた。				
結果	56号線　L=34.0m　　60号線　L=73.0m				

【ふるさと応援寄付金活用事業】

・地区内道路整備工事費

（千円）

箇所	支出済額	国県支出金	市債	その他	一般財源
市道107号線 糸我町中番	2,353			2,353	
市道121号線 糸我町中番・西	2,893			2,893	
市道613号線 宮原町滝	2,733			2,733	
市道774号線 初島町浜	2,439			2,439	
計	10,418			10,418	
事業内容	市道の舗装改良、拡幅等により、機能向上が図られた。				
結果	107号線　L=44.0m　　121号線　L=12.0m 613号線　L=27.0m　　774号線　L=18.0m				

【ふるさと応援寄付金活用事業】

・【繰越】用地購入費

（千円）

支出済額	国県支出金	市債	その他	一般財源
2,099			2,099	
事業内容	用地を購入し、市道拡幅整備することにより、通行の快適性、安全性が確保された。			
結果	市道774号線・市道826号線道路整備に伴う用地購入 11件　103.44㎡			

・用地購入費

（千円）

支出済額	国県支出金	市債	その他	一般財源
18,043		18,043		
事業内容	用地を購入し、市道拡幅整備することにより、通行の快適性、安全性が確保された。			
結果	市道822号線・市道826号線道路整備に伴う用地購入 2件　486.77㎡			

■ 防災道路整備事業（所属 ：建設課）　　（ 決算書Ｐ 155 ）

・登記手数料

（千円）

支出済額	国県支出金	市債	その他	一般財源
1,392				1,392
事業内容	市道拡幅整備することにより、緊急車両等の通行を確保するための用地買収にかかる登記を行った。			
結果	市道733号線・市道780号線道路整備に伴う用地購入 3件　71.99㎡			

・物件補償算定業務委託料　　2,453千円

（千円）

支出済額	国県支出金	市債	その他	一般財源
2,453				2,453
事業内容	市道拡幅整備することにより、緊急車両等の通行を確保するための支障物件の補償調査を行った。			
結果	市道733号線・市道780号線道路整備に伴う物件補償 3件			

・市道780号線道路整備工事費

（千円）

箇所	支出済額	国県支出金	市債	その他	一般財源
市道780号線 初島町浜	1,897	1,370			527
事業内容	道路拡幅により、緊急車両等の通行が容易となり防災道路としての機能が確保された。				
結果	施工延長　L＝41.0m				

【石油貯蔵施設立地対策等交付金活用事業】

・市道786号線道路舗装工事費

（千円）

箇所	支出済額	国県支出金	市債	その他	一般財源
市道786号線 初島町浜	14,243	12,410			1,833
事業内容	市道整備により、防災道路としての機能が確保された。				
結果	施工延長　L＝454.0m				

【石油貯蔵施設立地対策等交付金活用事業】

・市道733号線道路整備工事費

（千円）

箇所	支出済額	国県支出金	市債	その他	一般財源
市道733号線 初島町里	9,470	5,795			3,675
事業内容	歩道を新設し、防災道路としての機能が確保された。				
結果	施工延長　L＝41.0m				

【石油貯蔵施設立地対策等交付金活用事業】

・用地購入費

（千円）

支出済額	国県支出金	市債	その他	一般財源
1,077				1,077
事業内容	市道拡幅整備することにより、緊急車両等通行の快適性、安全性を確保するため用地購入を行った。			
結果	市道733号線・市道780号線道路整備に伴う用地購入 3件　71.99㎡			

・物件補償費

（千円）

支出済額	国県支出金	市債	その他	一般財源
4,379				4,379

事業内容	市道拡幅整備することにより、緊急車両等通行の快適性、安全性を確保するため支障物件の補償を行った。
結果	市道733号線・市道780号線道路整備に伴う物件補償 3件

款　項　目	予算現額 (A)	執行済額 (B)	翌年度繰越額 (C)	不用額 (A-B-C)	不用額の内訳（円）		
7　2　3 交通安全施設整備事業費	45,043,000 円	32,253,108 円	12,380,000 円	409,892 円	執行残	業務見直し・経費節減	
						入札（見積）差額	363,900
						事業費縮小等	
						その他	
					未執行による残		45,992

事　業　内　容

■ 交通安全施設整備事業（所属 ：建設課）　　（ 決算書 P 157 ）

・市道56号線歩道新設工事費

（千円）

箇所	支出済額	国県支出金	市債	その他	一般財源
市道56号線 野	7,900	4,345			3,555

事業内容	歩道新設に伴い、歩行者の安全が確保された。
結果	前払金　（L=36.0m）

・【繰越】市道56号線歩道新設工事費

（千円）

箇所	支出済額	国県支出金	市債	その他	一般財源
市道56号線 野	12,210	6,710		5,500	

事業内容	歩道新設に伴い、歩行者の安全が確保された。
結果	施工延長　L=38.0m

・交通安全施設整備工事費

（千円）

箇所	支出済額	国県支出金	市債	その他	一般財源
市道214号線 辻堂	2,926				2,926

事業内容	路側整備により、歩行者の安全が確保された。
結果	施工延長　L=57.0m

款　項　目	予算現額(A)	執行済額(B)	翌年度繰越額(C)	不用額(A-B-C)	不用額の内訳(円)		
7　3　1 河川改良費	15,320,000 円	8,744,000 円	6,100,000 円	476,000 円	執行残	業務見直し・経費節減	
						入札(見積)差額	457,000
						事業費縮小等	
						その他	
					未執行による残		19,000

事　業　内　容

■ 河川改良事業(所属 :建設課)　　(決算書 P 157)

・河川改良工事費

(千円)

箇所	支出済額	国県支出金	市債	その他	一般財源
沖の谷川 糸我町中番	4,543		4,500		43
尻無川 初島町里	3,900		3,900		
計	8,443		8,400		43
事業内容	河川護岸が整備され、安全が確保された。				
結果	沖の谷川　L=22.0m　、　尻無川　前払金(L=56.7m) ※緊急自然災害防止対策事業債				

款　項　目	予算現額(A)	執行済額(B)	翌年度繰越額(C)	不用額(A-B-C)	不用額の内訳(円)		
7　4　1 都市計画総務費	21,383,000 円	15,476,284 円	4,506,000 円	1,400,716 円	執行残	業務見直し・経費節減	
						入札(見積)差額	275,000
						事業費縮小等	
						その他	66,000
					未執行による残		1,059,716

■ 都市計画総務事務事業(所属 :都市整備課)　　(決算書 P 157)

・都市計画道路見直し業務委託料

(千円)

支出済額	国県支出金	市債	その他	一般財源
3,025	900			2,125
委託先	株式会社ウエスコ和歌山営業所			
委託期間	令和元年9月13日から令和3年3月31日			
事業内容	有田市の将来の都市像を踏まえつつ、効率的・効果的なまちづくりを実現するため、都市計画道路の見直しを実施。			
結果	都市計画道路見直し検討　1式			

■ 都市計画施設管理事業(所属 :都市整備課)　　(決算書 P 157)

・各種委託料

港ポンプ場	運転委託料	60千円
	電気設備保守点検委託料	138千円
箕島ポンプ場	電気設備保守点検委託料	374千円
消防設備点検委託料		15千円
ポンプ場維持管理委託料		304千円
計		891千円
事業内容	港・箕島ポンプ場の電気設備及び機械設備等の適切な保守点検を行い、ポンプ施設の運転環境を整えた。	
結果	保守点検委託等 港ポンプ場　1箇所 箕島ポンプ場　1箇所	

款　項　目	予算現額 (A)	執行済額 (B)	翌年度繰越額 (C)	不用額 (A-B-C)	不用額の内訳(円)		
7　4　2 都市下水道費	197,806,000 円	146,566,118 円	50,860,000 円	379,882 円	執行残	業務見直し・経費節減	
						入札(見積)差額	376,900
						事業費縮小等	
						その他	
					未執行による残		2,982

事　業　内　容

■ 都市下水路施設維持修繕事業(所属 :都市整備課) (決算書 P 159)

・修繕料　2,207千円

事業内容	古江見都市下水路の老朽化した転落防止柵の修繕を実施することで安全性の向上を図った。
結果	転落防止柵　L＝204.0m

■ 都市下水路改良事業(初島下水路)(所属 :都市整備課) (決算書 P 159)

・【繰越】初島排水区2号幹線整備工事費　(千円)

支出済額	国県支出金	市債	その他	一般財源
15,671	7,600		8,071	
事業内容	初島排水区の浸水対策を図るべく2号幹線の整備工事を実施。			
結果	ボックスカルバート　L＝45.4m			

・初島排水区2号幹線整備工事費　(千円)

支出済額	国県支出金	市債	その他	一般財源
11,600	5,800		5,800	
事業内容	初島排水区の浸水対策を図るべく2号幹線の整備工事を実施。			
結果	ボックスカルバート　L＝32.0m 管渠　L＝73.0m			

【ふるさと応援寄付金活用事業】

■ 都市下水路改良事業(箕島下水路)(所属 :都市整備課) (決算書 P 159)

・箕島ポンプ場ポンプ増設等実施設計業務委託料　(千円)

支出済額	国県支出金	市債	その他	一般財源
65,000	32,500	29,200		3,300
事業内容	日本下水道事業団の技術的援助により、ポンプ増設工事に必要な施工図面等の作成を行った。			
結果	ポンプ増設等実施設計　1式			

・【繰越】箕島排水区ストックマネジメント作成業務委託料　(千円)

支出済額	国県支出金	市債	その他	一般財源
51,000	25,500		25,500	
事業内容	日本下水道事業団の技術的援助により、ストックマネジメント計画及び耐震・耐津波実施計画の作成を行った。			
結果	ストックマネジメント計画作成　1式 耐震・耐津波実施計画作成　1式			

款　項　目	予算現額 (A)	執行済額 (B)	翌年度繰越額 (C)	不用額 (A-B-C)	不用額の内訳(円)		
7　4　3 公園費	301,536,000 円	110,835,041 円	163,378,000 円	27,322,959 円	執行残	業務見直し・経費節減	
						入札(見積)差額	22,956,100
						事業費縮小等	
						その他	
					未執行による残		4,366,859

事　業　内　容

■ 公園管理事業(所属課 :生涯学習課)　　(決算書 P 159)

ふるさとの川総合公園内にある運動施設が、安全で快適に利用できるよう管理を行った。梅雨前線による浸水被害でグラウンドが水没し復旧までに時間を要したことや、新型コロナウイルス感染拡大による貸出制限などもあり、利用者数は前年度を下回った。

施設名	利用日数	利用者数
野球場	89	1,780
球技場	85	4,260
多目的	73	1,720

■ 公園管理事業(所属 :都市整備課)　　(決算書 P 159)

・都市公園清掃等業務委託料

施設名	面積(㎡)	金額
西ノ浜児童公園	6,424	200千円
港町児童公園	1,884	130千円
保田児童公園	1,413	100千円
須谷児童公園	1,632	110千円
高田公園	1,484	100千円
潮廻し公園	2,720	100千円
計	15,557	740千円

事業内容	清掃、除草の実施により、公園の利用環境を整えた。
結果	都市公園清掃等　6公園

・ふるさとの川総合公園清掃等業務委託料

(右岸)清掃等業務委託	244千円
(左岸)清掃等業務委託	226千円
除草業務委託	2,826千円
計	3,296千円

事業内容	清掃、除草の実施により、公園の利用環境を整えた。
結果	清掃　81回 除草　A＝175,500㎡

・ふるさとの川総合公園改修工事費

(千円)

支出済額	国県支出金	市債	その他	一般財源
14,740	11,074			3,666
事業内容	園路の再舗装により、安全性及び走行性が向上した。			
結果	舗装　A＝3,210㎡			

■ 都市公園整備事業(所属 :都市整備課)　　(決算書 P 161)

・新都市公園整備工事詳細設計業務委託料

(千円)

支出済額	国県支出金	市債	その他	一般財源
44,858	22,429	20,159	2,270	

事業内容	新都市公園整備の実施設計及び建築設計を行い、施工図面等を作成した。
結果	公園整備実施設計　1式 建築設計　1式

【ふるさと応援寄付金活用事業】

・新都市公園用地購入費

(千円)

支出済額	国県支出金	市債	その他	一般財源
10,810	3,603	6,477	730	

事業内容	新都市公園整備のために必要な用地を取得した。
事業成果等	用地購入費　2筆、A＝427.73㎡

【ふるさと応援寄付金活用事業】

・新都市公園物件補償費

(千円)

支出済額	国県支出金	市債	その他	一般財源
27,311	9,104	16,364	1,843	

事業内容	新都市公園整備のために必要な用地取得と併せて、支障となる物件の補償を行った。
結果	物件補償費　1件

【ふるさと応援寄付金活用事業】

款　項　目	予算現額 (A)	執行済額 (B)	翌年度繰越額 (C)	不用額 (A-B-C)	不用額の内訳(円)		
7　4　4 街路事業費	32,600,000 円	11,110,000 円	20,700,000 円	790,000 円	執行残	業務見直し・経費節減	
						入札(見積)差額	790,000
						事業費縮小等	
						その他	
					未執行による残		

事　業　内　容

■ 街路整備事業(所属 :都市整備課)　　(決算書 P 161)

・【繰越】愛宕川端線測量設計業務委託料

(千円)

支出済額	国県支出金	市債	その他	一般財源
7,810	3,905		3,905	

事業内容	愛宕川端線道路整備に係る測量及び詳細設計等を行い、事業推進に必要な図面等を作成した。
結果	現地測量　1式 路線測量　1式 道路詳細設計　1式

・愛宕川端線測量設計業務委託料

(千円)

支出済額	国県支出金	市債	その他	一般財源
3,300	1,650		1,650	

事業内容	愛宕川端線道路整備の用地物件補償に必要な用地測量及び建物調査を行い、事業推進に必要な図面等を作成した。
結果	用地測量　1式 建物調査　1式

【ふるさと応援寄付金活用事業】

款　項　目	予算現額 (A)	執行済額 (B)	翌年度繰越額 (C)	不用額 (A−B−C)	不用額の内訳(円)		
7　5　1 下水道整備費	26,788,000 円	25,314,183 円	0 円	1,473,817 円	執行残	業務見直し・経費節減	
						入札(見積)差額	186,600
						事業費縮小等	
						その他	
					未執行による残		1,287,217

事　業　内　容

■ 下水道整備事業(所属 :建設課)　　(決算書 P 161)

・下水道改良工事費

(千円)

箇所	支出済額	国県支出金	市債	その他	一般財源
市道257号線 千田	4,070				4,070
市道556号線 宮原町道	2,215				2,215
土砂仮置場 新堂	5,192				5,192
計	11,477				11,477
事業内容	下水整備・浚渫土処理等により排水能力の向上が図られた。				
結果	市道257号線　L=22.0m 市道556号線　L=47.0m 土砂仮置場　V=387㎥				

・【繰越】下水道改良工事費

(千円)

箇所	支出済額	国県支出金	市債	その他	一般財源
土砂仮置場 新堂	3,990			3,990	
事業内容	浚渫土の処理等により排水能力の向上が図られた。				
結果	V=324㎥				

款　項　目	予算現額 (A)	執行済額 (B)	翌年度繰越額 (C)	不用額 (A−B−C)	不用額の内訳(円)		
7　7　1 急傾斜地崩壊防止対策費	1,600,000 円	1,478,000 円	0 円	122,000 円	執行残	業務見直し・経費節減	
						入札(見積)差額	
						事業費縮小等	
						その他	
					未執行による残		122,000

事　業　内　容

■ 県営急傾斜地崩壊防止対策負担事業(所属 :建設課)　(決算書 P 163)

・県営急傾斜地崩壊防止対策事業費負担金

(千円)

箇所	支出済額	国県支出金	市債	その他	一般財源
有田市	1,450			585	865
事業内容	県営小規模土砂災害対策工事、災害緊急がけ崩れ対策工事等により、住民の安全が確保された。				
事業成果等	急傾斜地崩壊対策事業負担金(千田西・宮原新町・初島)				

款　項　目	予算現額 (A)	執行済額 (B)	翌年度繰越額 (C)	不用額 (A-B-C)	不用額の内訳(円)		
7　8　1 住宅管理費	61,054,000 円	59,590,404 円	0 円	1,463,596 円	執行残	業務見直し・経費節減	
						入札(見積)差額	1,090,882
						事業費縮小等	18,493
						その他	9,000
					未執行による残		345,221

事　業　内　容

■ 市営住宅管理事業(所属 :都市整備課)　　(決算書 P 165)

良好な住環境を維持するため、市営住宅および改良住宅の適正な管理運営を実施する。

・住宅修繕

(千円)

砂浜改良住宅ベランダ手摺塗装修繕(第1期)		4,249
七森砂浜改良住宅ベランダ手摺塗装修繕		2,378
その他(水道漏れ、雨漏り、床張替え等)	91件	12,850
計		19,477

・市営住宅解体工事費

(千円)

支出済額	国県支出金	市債	その他	一般財源
7,214				7,214
事業内容	入居者および近隣住民の住環境悪化を防ぐため、シロアリ被害や老朽化が著しい空き家となった市営住宅の解体工事を実施する。			
結果	古江見団地18号・19号(1棟2戸) 小豆島団地13号・14号(1棟2戸)			

・住宅用火災警報器(煙感知器)設置

(千円)

支出済額	国県支出金	市債	その他	一般財源
2,453				2,453
事業内容	入居者の生命を守るため、住宅用火災警報器設置義務(消防法)に基づき、煙感知器を設置する。			

結果

市営住宅設置戸数

箕島団地	3戸	古江見団地	10戸
引揚者団地	1戸	小豆島団地	10戸

改良住宅設置戸数

七森砂浜団地	20戸	七森団地	30戸
本地団地	36戸	楚都浜団地	54戸
背戸山団地	14戸	須谷団地	20戸

■ 改良住宅付属施設管理事業(所属 :都市整備課) (決算書 P 165)

入居者に良好なコミュニティの場を提供するため、集会所、緑地、児童遊園等の住宅団地に付属する施設を適切に維持管理する。

・樹木伐採手数料

七森砂浜団地・七森団地樹木伐採業務、他1件	2,350 千円

款　項　目	予算現額 (A)	執行済額 (B)	翌年度繰越額 (C)	不用額 (A-B-C)	不用額の内訳(円)		
7　8　2 住宅新築資金等貸付事業費	102,000 円	101,059 円	0 円	941 円	執行残	業務見直し・経費節減	
						入札(見積)差額	
						事業費縮小等	779
						その他	
					未執行による残		162

事　業　内　容

■ 住宅新築資金等貸付金償還事務事業(所属：都市整備課)　(決算書 P 165)

・貸付金回収等状況

過年度分(元利)		償還推進等助成事業補助金
調定額	51,668千円	3,647千円
収入済額	3,566千円	
回収率	6.90%	

款　項　目	予算現額 (A)	執行済額 (B)	翌年度繰越額 (C)	不用額 (A-B-C)	不用額の内訳(円)		
7　8　3 住宅総務費	55,062,000 円	53,439,000 円	0 円	1,623,000 円	執行残	業務見直し・経費節減	
						入札(見積)差額	
						事業費縮小等	1,623,000
						その他	
					未執行による残		

事　業　内　容

■ 住宅総務事務事業(所属：都市整備課)　(決算書 P 165)

・住宅リフォーム工事費補助金　9,977千円

事業内容	住居機能の維持・向上を図り定住を促進し、また経済対策の一環として市内業者により住宅のリフォームを実施する者に対し、工事費用の補助を実施した。
交付状況	交付実績 交付金額 9,977千円　交付件数 57件 業者との工事契約額総額 116,346千円

【ふるさと応援寄付金、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業】

・不良空家等除却補助金　43,462千円

事業内容	安全な居住環境を確保するため、倒壊等の恐れがある危険な空き家住宅の除却を実施する者に対し、工事費用の補助を実施した。
交付状況	交付実績 交付金額 43,462千円　交付件数 55件 累計補助実績件数(H28～R2年度) 229件

【ふるさと応援寄付金活用事業】

款　項　目	予算現額 (A)	執行済額 (B)	翌年度繰越額 (C)	不用額 (A-B-C)	不用額の内訳(円)		
8　1　1 常備消防費	428,812,000 円	419,922,666 円	0 円	8,889,334 円	執行残	業務見直し・経費節減	
						入札(見積)差額	722,147
						事業費縮小等	
						その他	662,920
					未執行による残		7,504,267

事　業　内　容

■ 消防事務事業(所属:消防本部)　　(決算書 P 167)

・各種資格取得

消防業務遂行のため、資格取得研修や消防学校研修を実施し、職員のスキルアップが図れ、災害等に対する対応力が強化した。

受講科目	参加人員	期間
消防大学校(危険物科)	1人	6/22～7/22
中型運転免許	2人	7/4～9/3
玉掛け技能講習	3人	10/19～10/21
小型移動式クレーン運転技能講習	1人	10/22～10/24
酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者講習	1人	11/25～11/27
潜水士	2人	7/15～7/16
予防技術検定	1人	12/16

■ 消防庁舎管理事業(所属:消防本部)　　(決算書 P 167)

・庁舎維持費用

光熱水・燃料費	4,131千円
管理委託料	1,416千円
電話・通信回線借上料	3,581千円
その他	2,485千円

・署用備品

(千円)

支出済額	国県支出金	市債	その他	一般財源
1,236	1,235			1
事業内容	新型コロナウイルス感染症の感染防止対策として庁舎に整備し消防職員の感染リスクを軽減する。			
結果	オゾンガス発生装置　2台 オゾン水発生装置　1台			

【新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業】

■ 消防車両管理事業(所属:消防本部)　　(決算書 P 169)

・消防車両の日常の点検整備により円滑な現場活動が図れた。

車　種	台　数	うち車検
高規格救急自動車	3台	2台
ポンプ自動車	2台	1台
化学自動車	2台	1台
高所放水車	1台	
泡原液搬送車	1台	

救助工作車	1台	
資材搬送車	1台	
積載車	2台	
広報車	3台	1台
指令車	1台	1台
防火号	1台	
計	18台	6台

■ 警防活動事業(所属:消防本部)　　(決算書 P 169)

・消防本部において、重要施設である指令装置の保守点検費用(指令システム等の専門知識を備えた保守要員により24時間365日体制での対応を受けることができる。)

消防緊急通信指令施設保守点検委託料	8,140千円
県総合防災情報システム保守費負担金	1,258千円

・消防本部において、重要施設である指令装置の中間設備費用(指令システム等の一部が交換整備され、円滑な運用が維持されている。)

・消防緊急通信指令施設更新業務委託料　18,663千円

委託先	沖電気工業(株)
委託期間	令和2年8月1日から令和3年3月31日
委託内容	高機能消防通信指令施設部分更新業務を委託した。
結果	ハードウエア　サーバ3式　端末31式　部分更新 ソフトウエア　25式　部分更新

・和歌山県消防救急デジタル無線運営協議会の費用の一部を負担している。これにより消防救急デジタル無線の円滑な運用が維持されている。

県消防救急デジタル無線運営協議会負担金	2,570千円

■ 救急・救助活動事業(所属:消防本部)　　(決算書 P 169)

・令和2年中の有田市管内の救急出動件数及び搬送人員

種　別	出動件数	搬送人員
火災	1	1
自然災害	0	0
水難	0	0
交通	70	68
労働災害	17	17
運動競技	9	9
一般負傷	192	186
加害	6	6
自損行為	7	3
急病	832	805
その他	153	146
計	1,287	1,241

・令和2年中の有田市管内の救助件数

出動件数	活動件数	救助人員
8件	4件	5人

・救急救助感染防止衣整備

(千円)

支出済額	国県支出金	市債	その他	一般財源
726	726			
事業内容	新型コロナウイルス感染症救急対応時の感染防止衣を整備し隊員の感染リスクを軽減する。			
結果	感染防止衣　上着　300着 感染防止衣　ズボン　300着			

【新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業】

・救急備品整備

(千円)

支出済額	国県支出金	市債	その他	一般財源
642	642			
事業内容	新型コロナウイルス感染症の感染防止対策として救急車内に整備し感染リスクを軽減する。			
結果	オゾンガス発生装置　2台			

【新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業】

■ 予防活動事業(所属:消防本部)　　(決算書 P 171)

令和2年中の有田市管内の火災件数

建物火災	3件
林野火災	0件
車両火災	0件
その他火災	2件
計	5件

・特定屋外タンク貯蔵所検査委託料　5,118千円

委託件数	保安検査	4件
	構造及び設備に関する委託	6件

■ 防火啓発推進事業(所属:消防本部)　　(決算書 P 171)

市内に組織されている婦人防火クラブ及び幼年消防クラブに火災予防啓発推進を委託、避難訓練等を実施、住民の防火意識が高揚し、火災予防に寄与した。

避難訓練

実施日	10月28日	10月30日	2月25日
実施場所	古江見保育所	糸我保育所	保田保育所
参加人数	26名	22名	66名

款　項　目	予算現額 (A)	執行済額 (B)	翌年度繰越額 (C)	不用額 (A-B-C)	不用額の内訳(円)		
8　1　2 消防団費	34,922,000 円	29,691,034 円	0 円	5,230,966 円	執行残	業務見直し・経費節減	
						入札(見積)差額	1,040
						事業費縮小等	
						その他	1,677,000
					未執行による残		3,552,926

事　業　内　容

■ 消防団事業人件費(所属:消防本部)　　(決算書 P 171)

災害出動により被害が軽減され、また、訓練では団員の知識向上及びスキルアップにつながった。これにより、消防団員の災害等への対応力が強化された。

報酬	消防団員249人	6,563千円
出動手当	災害出動4回 (延べ298人)	924千円
訓練出動手当	訓練出動46回(延べ1,292人)	3,230千円

■ 消防団活動事業(所属:消防本部)　　(決算書 P 173)

・団用備品 4,172千円

支出済額	国県	市債	その他	一般財源
4,172	1,386			2,786

事業内容	災害時の現場活動用救助資機材と、出動時の団員の安全を確保するためのゴーグル及び切創性手袋を購入、各分団へ配備した。
結果	ゴーグル　100 個　各分団に配備 切創性手袋　100 個　〃　〃 油圧切断機　7 台　各分団に1台配備 チェーンソー　7 台　〃　〃

【消防団設備整備費補助金(消防団救助能力向上資機材緊急整備事業)】

・消防団運営交付金 1,454千円

交付先	有田市消防団　団長　桑原　清喜
事業実施状況	春・秋季火災予防運動に係る防火啓発、消防出初式、年末警戒、水防訓練等各種訓練、普通救命講習等を実施した。

決算状況	収入(千円)		支出(千円)	
	市補助金	1,454	福祉共済費	227
			分団活動費	682
			団運営費	31
			雑費	514
	計	1,454	計	1,454
	収支差引			0

款　項　目	予算現額(A)	執行済額(B)	翌年度繰越額(C)	不用額(A-B-C)	不用額の内訳(円)		
8　1　3 消防施設費	1,300,000 円	766,838 円	0 円	533,162 円	執行残	業務見直し・経費節減	
						入札(見積)差額	
						事業費縮小等	
						その他	
					未執行による残		533,162

事　業　内　容

■ 消防施設整備事業(所属:消防本部)　　(決算書 P 173)

・初島地区消火栓ホース等整備事業費補助金　　(千円)

支出済額	国県支出金	市債	その他	一般財源
500			500	
事業内容	地区住民の火災からの安心安全を図る防火設備整備事業費に対する補助。			
結果	消火栓用ホース噴霧ノズル　150個			

款　項　目	予算現額(A)	執行済額(B)	翌年度繰越額(C)	不用額(A-B-C)	不用額の内訳(円)		
8　1　4 水防費	164,000 円	148,855 円	0 円	15,145 円	執行残	業務見直し・経費節減	
						入札(見積)差額	
						事業費縮小等	
						その他	
					未執行による残		15,145

事　業　内　容

■ 水防活動事業(所属:消防本部)　　(決算書 P 173)

・水防訓練の実施

日　時	令和2年7月12日(日)
場　所	有田市消防署港訓練場
参加人員	97人

款　項　目	予算現額(A)	執行済額(B)	翌年度繰越額(C)	不用額(A-B-C)	不用額の内訳(円)		
9　1　2 教育指導費	91,881,000 円	87,594,383 円	0 円	4,286,617 円	執行残	業務見直し・経費節減	
						入札(見積)差額	
						事業費縮小等	
						その他	2,202,220
					未執行による残		2,084,397

事　業　内　容

■ 教育振興事業(所属:教育総務課)　　(決算書 P 177)

・Q-Uテスト検査委託料　1,557千円

委 託 先	(有)長盛堂
対　象	小学2年～中学3年(延べ3,385人)
事業内容	年2回実施 (令和2年4月24日～令和3年3月31日)
結果	Q-Uテストを活用・分析することで集団の実態に応じた学級運営を行うことができ、よりよい学級集団づくりが図られた。

・特別支援教育推進事業　29,891千円

事業内容	幼保との連携による就学指導相談、発達相談の実施 学校生活支援員（19人）を配置
結果	生活や学習上の困難を有する児童・生徒を支援することにより、特別支援教育の充実を図った。

【ふるさと応援寄付金活用事業】

・子ども育成支援事業　3,510千円

学習支援員及びスクールソーシャルワーカーを配置し、学校との連携を強化し、不登校児童生徒に対しても家庭訪問をするなど積極的に関わりを持つよう活動を行った。

指導教室	須谷教育集会所		
学習支援員	2名	スクールソーシャルワーカー	1名
通所人数	7名		

■ 紀の国緑育推進事業（所属：教育総務課）　（ 決算書Ｐ 177 ）

森林体験と森林について事前・事後学習することで、森林の働きと、自分たちの生活との関わりを理解し、森林保全や林業の大切さを学んだ。

実施期間	令和2年9月30日～11月10日
場　所	日高川町
参加人数	192人 （箕島小・田鶴小・宮原小・港小5年、保田小6年）

■ 学力向上推進事業（所属：教育総務課）　（ 決算書Ｐ 177 ）

・学校司書　6,727千円

雇用人数	5人
業務内容	学校図書館に学校司書を配置することにより、学校図書館の機能と役割を充実させ、子どもたちの読書活動の推進が図れた。
結果	図書貸出冊数　80,003冊

【ふるさと応援寄付金活用事業】

・教育材料費　9,318千円

（千円）

支出済額	国県支出金	市債	その他	一般財源
9,318	9,318			

事業内容	新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い臨時休校となった小中学生の家庭での学習の保障として、教科書に準拠した問題集を配布した。
結果	問題集　1,887名分 小学校　1～2年　国語・算数 小学校　3～6年　国語・算数・理科・社会 中学校　1～3年　国語・数学・理科・社会・英語

【新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業】

・学力調査業務委託料　　1,219千円

委託先	東京書籍(株)
対　象	小学校　4～6年(国語・算数) 中学校　1～3年(5教科)
実施時期	小学校　令和3年1月13日(水) 中学校　令和3年1月12日(火)
結果	学力調査の継続実施により課題の把握と経年変化分析を行い、学力向上対策に生かすことができた。

・特色ある学校づくり推進事業委託料　　4,617千円

委託先	委託料(円)	事業内容
箕島小学校	430,400	情報モラル教室・生け花教室等講師謝礼、職員研修費、新型コロナウイルス対策費　他
田鶴小学校	309,800	学習指導アドバイザー・生活環境支援員等謝礼、校外活動費、新型コロナウイルス対策費　他
保田小学校	480,800	出前授業・道徳研修会講師謝礼、図書館環境整備、新型コロナウイルス対策費　他
宮原小学校	445,700	地域交流体験謝礼、教育活動広報費、新型コロナウイルス対策費　他
糸我小学校	276,500	情報モラル教室・落語講演会謝礼、校外活動費、職員研修費、新型コロナウイルス対策費　他
初島小学校	285,500	教育講演会・書写教育講師等謝礼、環境整備費、新型コロナウイルス対策費　他
港小学校	274,700	環境教育・地域学習等講師謝礼、職員研修費、新型コロナウイルス対策費　他
箕島中学校	754,000	人権講演会・キャリア教育講師謝礼、職員研修費、新型コロナウイルス対策費　他
保田中学校	700,000	文化芸能公演会、道徳研修会等講師謝礼、職員研修費　他
文成中学校	418,400	職員研修費、新型コロナウイルス対策費　他
初島中学校	240,800	校外学習費、職員研修費、新型コロナウイルス対策費　他
結果	各学校が創意工夫によりそれぞれの地域の特性や課題に応じた取り組みを積極的に展開することにより、特色ある学校づくりを推進することができた。 また、新型コロナウイルス感染症対策をすることにより、インフルエンザ等の感染症予防にも効果が見られ、衛生管理に対する意識づけという観点でも成果があった。	

【ふるさと応援寄付金活用事業】

款　項　目	予算現額 (A)	執行済額 (B)	翌年度繰越額 (C)	不用額 (A-B-C)	不用額の内訳(円)		
9　1　3 教育諸費	88,664,000 円	75,714,199 円	1,136,000 円	11,813,801 円	執行残	業務見直し・経費節減	
						入札(見積)差額	
						事業費縮小等	
						その他	
					未執行による残		11,813,801

事　業　内　容

■ 幼稚園振興事業(所属:教育総務課)　　(決算書 P 179)

・私立幼稚園振興費補助金

交付先	(学) ぶっとく幼稚園　園長　菅田　良仁
事業実施状況	私立幼稚園の経費支出における教材費や行事費に充てられ、幼稚園運営に対する負担軽減が達成できた。

決算状況

収入(千円)		支出(千円)	
市補助金	1,304	人件費	56,891
学生生徒等納付金	33,469	経費	14,061
寄付金	484	設備関係支出	786
県補助金	33,535	その他の支出	23,494
資産売却収入	0	資金支出調整勘定	△ 1,766
事業収入	4,574		
受取利息・配当金収入	17		
雑収入	14,987		
借入金等	0		
前受金	810		
その他の収入	31,402		
資金収入調整勘定	△ 27,116		
計	93,466	計	93,466
		収支差引	0

交付先	(学)初島幼稚園　理事長　上田　康介
事業実施状況	私立幼稚園の経費支出における教材費や行事費に充てられ、幼稚園運営に対する負担軽減が達成できた。

決算状況

収入(千円)		支出(千円)	
市補助金	554	人件費	25,154
学生生徒等納付金	320	経費	9,339
寄付金	259	その他の支出	15,442
県補助金	299	資金支出調整勘定	△ 276
施設型給付費収入	29,381		
資産売却収入	0		
事業収入	1,990		
受取利息・配当金収入	3		
雑収入	723		
前受金	330		
その他の収入	19,108		
資金収入調整勘定	△ 3,308		
計	49,659	計	49,659
		収支差引	0

・第二子以降保育料等補助金

私立幼稚園に就園している第二子以降の児童の保護者に対して、副食費の補助を行い、経済的負担の軽減を図った。

	区分	対象者数	金額
(学)ぶっとく幼稚園	第三子以降	11人	389千円

・子育て支援施設等利用給付費

私立幼稚園に就園している3歳以上の児童の保護者に対して、入園料及び保育料の補助を行い、経済的負担の軽減を図った。

	区分	対象者数	金額
(学)ぶっとく幼稚園	教育分	117人	29,070千円
	預かり保育分	56人	1,483千円

・地域子ども・子育て支援事業補助金

私立幼稚園に就園している3歳以上の児童の保護者に対して、副食費の補助を行い、経済的負担の軽減を図った。

	対象者数	金額
(学)ぶっとく幼稚園	45人	1,341千円

款　項　目	予算現額 (A)	執行済額 (B)	翌年度繰越額 (C)	不用額 (A-B-C)	不用額の内訳(円)		
9　2　1 学校管理費	422,883,000 円	363,534,546 円	5,996,000 円	53,352,454 円	執行残	業務見直し・経費節減	4,392,100
						入札(見積)差額	33,263,821
						事業費縮小等	
						その他	113,000
					未執行による残		15,583,533

事　業　内　容

■ 小学校管理運営事業(所属:教育総務課)　　(決算書 P 181)

・大プール改修修繕

(千円)

学校名	支出済額	国県支出金	市債	その他	一般財源
初島小学校	7,123			7,123	
港小学校	8,173			8,173	
事業内容	プール底面タイル貼りにより、児童の足裏ケガが少なくなるとともに、衛生面も改善された。 プール施設としても長寿命化を図ることができた。				
結果	初島小学校大プール(6コース) 底面タイル貼り:300㎡、立上り壁塗装:95㎡ 港小学校大プール(6コース) 底面タイル貼り:325㎡、立上り壁塗装:95㎡				

【ふるさと応援寄付金活用事業】

・糸我小学校プール循環濾過装置修繕

(千円)

学校名	支出済額	国県支出金	市債	その他	一般財源
糸我小学校	3,920			3,920	
事業内容	水をろ過する装置の劣化が進みプール運営に支障があるため、タンク及びポンプモーターを交換することで、ろ過性能が向上し衛生面も改善された。				
結果	大プール濾過タンク及びポンプモーター交換　1台 小プール濾過タンク及びポンプモーター交換　1台				

【ふるさと応援寄付金活用事業】

・初島小学校プール循環濾過機炉材交換修繕

(千円)

学校名	支出済額	国県支出金	市債	その他	一般財源
初島小学校	2,478			2,478	
事業内容	水をろ過する炉材の劣化が進み、プール運営に支障があるため、タンク内の炉材を交換することで、ろ過性能が向上し衛生面も改善された。				
結果	大プール炉材交換　1.98㎥ 小プール炉材交換　2.7㎥				

【ふるさと応援寄付金活用事業】

・保田小学校記念館外壁塗装修繕

(千円)

学校名	支出済額	国県支出金	市債	その他	一般財源
保田小学校	4,058			4,058	
事業内容	外壁塗装が行われていなかった外壁面の腐食により仕上材の浮きや雨漏り等の被害があったため、塗装・防水処理を行い建物の長寿命化を図った。				
結果	外壁塗装　390㎡、内壁塗装　130㎡				

【ふるさと応援寄付金活用事業】

・保田小学校配膳室・便所棟外壁塗装修繕

(千円)

学校名	支出済額	国県支出金	市債	その他	一般財源
保田小学校	2,844			2,844	
事業内容	外壁塗装が行われていなかった外壁面の腐食により仕上材の浮きや雨漏り等の被害があったため、塗装・防水処理を行い建物の長寿命化を図った。				
結果	配膳室外壁塗装　120㎡、便所棟外壁塗装　150㎡				

【ふるさと応援寄付金活用事業】

・教材備品（図書購入費）7,348千円

児童の読書環境の充実を図るため、学校図書の充実を図った。

新規購入数	4,703冊

【ふるさと応援寄付金活用事業】

・学校再開に伴う感染症対策・学習保障等に係る支援事業

修学旅行等のバスの台数を増やして座席の間隔を取ることにより感染症対策を図った。また、感染症による臨時休校から再開し子どもたちに分かり易い授業を行うためのデジタル教科書及びパーテーション等を購入して校内の感染症対策を図った。

支出科目	支出済額	摘　要
消耗品費	2,035千円	デジタル教科書
建物修繕料	702千円	網戸設置
バス借上料	2,249千円	修学旅行等のバス代
備品購入費	1,633千円	パーテーション　他

【学校保健特別対策事業費補助金活用事業】

■ 教育扶助事業(所属:教育総務課)　　(決算書 P 183)

経済的な理由により児童を就学させることが困難な保護者や特別支援学級に通う児童等の保護者に対して、就学のために必要な経費の一部を支給し、保護者の負担軽減を図った。

区　分	対象者数	金額
学用品費扶助	155人	2,208千円
修学旅行費扶助	26人	375千円
給食費扶助	155人	6,039千円
特別支援教育就学奨励費扶助	27人	908千円
新入学児童学用品費扶助　※	32人	1,003千円

※【ふるさと応援寄付金活用事業】

■ 情報教育推進事業(所属:教育総務課)　　(決算書 P 183)

・【繰越】校内情報通信ネットワーク構築業務委託料　(千円)

支出済額	国県支出金	市債	その他	一般財源
78,375	30,296	29,000	19,079	

委託先	株式会社サイバーリンクス海南支店
委託期間	令和2年10月15日から令和3年3月31日
委託内容	文部科学省「GIGAスクール構想の実現について」の児童生徒1人1台タブレットパソコン配置計画に向けた専用ネットワーク環境を構築した。
結果	小学校　7校 校内LAN整備工事、Wifi追加設置　53台、充電保管庫設置　50台、GIGAスクール用サーバー　7台

【ふるさと応援寄付金活用事業】

・小学校教育システム借上料　49,043千円

機　器　名	小学校教育用コンピュータ
借上期間	令和元年9月1日～令和6年8月31日
年間授業数	868時間

【ふるさと応援寄付金活用事業】

・学習用端末機購入　(千円)

支出済額	国県支出金	市債	その他	一般財源
43,838	43,837			1

事業内容	文部科学省「GIGAスクール構想の実現について」の児童生徒1人1台タブレットパソコンを整備した。
結果	小学校7校　整備台数　837台

【新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業】

■ 小学校施設整備事業(所属:教育総務課)　　(決算書 P 183)

・【繰越】港小学校便所改修工事実施設計業務委託料　(千円)

学校名	支出済額	国県支出金	市債	その他	一般財源
港小学校	1,012	340	670	2	

事業内容	内装改修及び大便器の洋式化の実施設計業務。
結果	児童が利用しやすくなり、健康増進に繋がる便所改修工事設計業務を行った。

・【繰越】港小学校便所改修工事費

(千円)

学校名	支出済額	国県支出金	市債	その他	一般財源
港小学校	7,149	2,407	4,730	12	0
事業内容	内装改修及び大便器の洋式化を行った。洋式便所を整備することにより、和式になじめない児童が排便し易くなり、子ども達の健康増進に繋げる。内装改修をすることでトイレ環境の向上を図る。				
結果	大便器の洋式化　11基、天井・内壁塗装　299.5㎡ LED照明器具　30基				

・初島小学校便所改修工事費

(千円)

学校名	支出済額	国県支出金	市債	その他	一般財源
初島小学校	3,520			3,520	
事業内容	大便器の洋式化を行った。洋式便所を整備することにより、和式になじめない児童が排便し易くなり、子ども達の健康増進に繋げる。				
結果	大便器の洋式化　11基				

【ふるさと応援寄付金活用事業】

款　項　目	予算現額 (A)	執行済額 (B)	翌年度繰越額 (C)	不用額 (A-B-C)	不用額の内訳(円)		
9　3　1 学校管理費	432,489,000 円	410,410,361 円	3,200,000 円	18,878,639 円	執行残	業務見直し・経費節減	
						入札(見積)差額	3,408,125
						事業費縮小等	
						その他	228,160
					未執行による残		15,242,354

事　業　内　容

■ 中学校管理運営事業(所属:教育総務課)　　(決算書 P 185)

・初島中学校外壁塗装修繕

(千円)

学校名	支出済額	国県支出金	市債	その他	一般財源
初島中学校	28,801			28,801	
事業内容	築後15年以上経過し、外壁面から躯体への腐食がみられた建物(校舎)を雨水から保護するために塗装・防水処理を行い、長寿命化を図った。				
結果	外壁塗装　3,368㎡				

【ふるさと応援寄付金活用事業】

・保田中学校駐輪場土間修繕

(千円)

学校名	支出済額	国県支出金	市債	その他	一般財源
保田中学校	1,650			1,650	
事業内容	駐輪場の面積を拡充し、駐輪場を土から土間コンクリートに整地した。				
結果	土間コンクリート整備　202㎡				

【ふるさと応援寄付金活用事業】

・中学校体育大会参加者補助金

交付先	箕島中学校　校長　江川　裕章 保田中学校　校長　井上　寿子 文成中学校　校長　松本　吉晴 初島中学校　校長　丸谷　昌
事業実施状況	郡、市大会（各中学校） 有田地方中学校総合体育大会 有田地方中学校新人体育大会　ほか 県大会（各中学校） 和歌山県中学校総合体育大会 和歌山県中学校新人体育大会　ほか

決算状況	収入（千円）		支出（千円）	
	市補助金	1,291	生徒交通費	1,291
	計	1,291	計	1,291
	収支差引	0		

・教材備品（図書購入費）4,189千円

生徒の読書環境の充実を図るため、学校図書の充実を図った。

新規購入数	2,816冊

【ふるさと応援寄付金活用事業】

・学校再開に伴う感染症対策・学習保障等に係る支援事業

扇風機等を購入して校内の感染症対策と、修学旅行等のバスの台数を増やして座席の間隔を取ることにより感染症対策を図った。

支出科目	支出済額	摘　要
消耗品費	24千円	ペーパータオル
バス借上料	2,264千円	修学旅行等のバス代
備品購入費	506千円	扇風機　他

【学校保健特別対策事業費補助金活用事業】

■ 教育扶助事業（所属：教育総務課）　（ 決算書Ｐ 187 ）

経済的な理由により生徒を就学させることが困難な保護者や特別支援学級に通う生徒等の保護者に対して、就学のために必要な経費の一部を支給し、保護者の負担軽減を図った。

区　分	対象者数	金額
学用品費扶助	96人	2,434千円
修学旅行費扶助	26人	817千円
給食費扶助	96人	4,197千円
特別支援教育就学奨励費扶助	13人	584千円
新入学児童学用品費扶助　※	53人	2,228千円

※【ふるさと応援寄付金活用事業】

■ 情報教育推進事業(所属:教育総務課)　　(決算書 P 187)

・【繰越】校内情報通信ネットワーク構築業務委託料　　(千円)

支出済額	国県支出金	市債	その他	一般財源
28,600	7,053	7,000	14,547	

委託先	株式会社サイバーリンクス海南支店
委託期間	令和2年10月15日から令和3年3月31日
委託内容	文部科学省「GIGAスクール構想の実現について」の児童生徒1人1台タブレットパソコン配置計画に向けた専用ネットワーク環境を構築した。既に整備を完了している初島中学校以外で実施した。
結果	中学校　3校　(箕島・保田・文成) 校内LAN整備工事、Wifi追加設置4台、充電保管庫設置15台、GIGAスクール用サーバー3台

【ふるさと応援寄付金活用事業】

・中学校教育システム借上料　37,075千円

機　器　名	中学校教育用コンピュータ
借上期間	平成30年9月1日～令和5年8月31日
年間授業数	580時間

【ふるさと応援寄付金活用事業】

・学習用端末機購入　　(千円)

支出済額	国県支出金	市債	その他	一般財源
23,778	23,778			

事業内容	文部科学省「GIGAスクール構想の実現について」の児童生徒1人1台タブレットパソコンを整備した。
結果	中学校3校(箕島・保田・文成)　整備台数　454台

【新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業】

■ 統合中学校建設事業(所属:教育総務課)　　(決算書 P 187)

・統合中学校新築工事設計業務委託料　　(千円)

学校名	支出済額	国県支出金	市債	その他	一般財源
有和中学校	201,960	56,500	50,800	94,660	

事業内容	市内4中学校を統合する有和中学校を令和6年4月に開校するために、当該中学校の新築工事の基本設計及び実施設計の業務を行った。(校舎、屋内運動場・武道場、グラウンド、外構及び既存建物の解体撤去)
結果	生徒が充実した学校生活を送れる安心・安全な統合中学校(校舎・屋内運動場・屋外運動場)の設計業務が完了した。

【ふるさと応援寄付金活用事業】

款　項　目	予算現額 (A)	執行済額 (B)	翌年度繰越額 (C)	不用額 (A-B-C)	不用額の内訳(円)		
9　4　1 社会教育総務費	33,007,000 円	29,268,139 円	0 円	3,738,861 円	執行残	業務見直し・経費節減	
						入札(見積)差額	
						事業費縮小等	
						その他	2,065,912
					未執行による残		1,672,949

事　業　内　容

■ 成人式開催事業(所属:生涯学習課)　　(決算書 P 189)

新成人数	258人	参加人数	227人(参加率88.0%)
開 催 日	令和3年1月10日		
開催場所	有田市民会館　紀文ホール		
結果	市民会館紀文ホールにおいて、座席間隔の確保、時間の短縮、新成人のみに入場制限を行う等の新型コロナウイルス感染予防対策を行って開催した。		

■ 地域共育コミュニティ形成促進事業(所属:生涯学習課)　(決算書 P 189)

・家庭教育支援事業

子育て中の親の孤立が問題視される現代社会において、地域における親同士の繋がり作りの機会として、親子参加型の家庭教育支援講座を開催した。

開催日	内容	場所	参加者数
令和2年6月21日	父子のパン作り	文化福祉センター	17　人
令和2年10月8日	母子の骨盤ケア	支援センターWaku Waku	22　人
令和3年1月17日	子育て講演会	文化福祉センター	46　人

・地域学校協働活動推進事業

事業内容	学校が抱える課題を解決し、社会全体で子どもたちを育てるための取組である「コミュニティスクール(学校運営協議会)」を充実させるとともに、地域と学校がパートナーとして連携・協働するための、組織的・継続的な体制づくりを推進する。
結果	地域学校協働活動推進コーディネーター　3名 (活動日数　297日) ・各校区における地域学校協働活動の調査・計画 ・各校学校運営協議会へオブザーバーとして出席 ・地域の協力団体との協議 ・見守り活動 ・地域と学校の交流事業への支援 ・共育ミニ集会への参加 ・コミュニティスクール研修会への出席 ・コミュニティスクールだよりの作成 ・コミュニティスクールリーフレットの作成　等 それぞれの学校区における活動の実態把握と、団体との情報交換、子どもの見守り活動に重点を置いた内容となった。

款　項　目	予算現額 (A)	執行済額 (B)	翌年度繰越額 (C)	不用額 (A-B-C)	不用額の内訳(円)		
9　4　2 公民館費	49,355,000 円	48,323,138 円	0 円	1,031,862 円	執行残	業務見直し・経費節減	
						入札(見積)差額	
						事業費縮小等	
						その他	318,113
					未執行による残		713,749

事　業　内　容

■ 公民館管理運営事業(所属:生涯学習課)　　(決算書 P 191)

・公民館の利用状況

公民館	自主事業			サークル活動			貸館業務		
	件数	時間	延べ人数	件数	時間	延べ人数	件数	時間	延べ人数
初島	2	5	39	624	1,318	5,876	102	238	1,096
港町	12	35	172	541	1,022	4,326	56	269	1,146
箕島	20	51	286	656	1,286	4,738	72	151	1,098
宮崎	23	29	310	267	529	1,667	121	238	1,687
保田	2	5	17	436	909	3,973	24	65	1,014
宮原	1	2	22	345	677	2,651	103	212	1,331
糸我	120	188	1,049	388	645	2,831	224	439	3,824
中央地区	8	26	68	654	1,399	3,193	42	102	345
計	188	341	1,963	3,911	7,785	29,255	744	1,714	11,541

・建物修繕料(宮崎公民館外壁改修)　　(千円)

支出済額	国県支出金	市債	その他	一般財源
7,208			7,208	
事業内容	公民館建物の耐久性を確保するため、雨漏りする宮崎公民館外壁改修を実施した。			
結果	外壁塗装塗替　612.1㎡			

【ふるさと応援寄付金活用事業】

・建物修繕料(公民館網戸設置)　　(千円)

支出済額	国県支出金	市債	その他	一般財源
1,748	1,748			
事業内容	新型コロナウイルス感染症の感染予防対策として、換気の徹底を図るため、各公民館の窓に網戸を設置した。			
結果	箕島公民館　31枚　宮原公民館　32枚 港町公民館　17枚　糸我公民館　31枚 初島公民館　9枚　保田公民館　13枚 中央地区公民館　4枚			

【新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業】

款　項　目	予算現額 (A)	執行済額 (B)	翌年度繰越額 (C)	不用額 (A-B-C)	不用額の内訳(円)		
9　4　3 図書館費	66,527,000 円	65,361,108 円	0 円	1,165,892 円	執行残	業務見直し・経費節減	996,783
						入札(見積)差額	3,019
						事業費縮小等	
						その他	66,730
					未執行による残		99,360

事　業　内　容

■ 図書館運営事業(所属:生涯学習課)　　(決算書 P 193)

新型コロナウイルス感染症の影響により来館者数は前年度の半分近くに落ち込んだが、6月下旬までは一人当たりの貸出点数の上限と貸出期間を引き上げるなど在宅支援に注力した。

利用状況

来館者数	利用者数	一日平均来館者数	開館日数	
68,088人	34,209人	231人	296 日	
蔵　書	貸出数	一日平均貸出数	レファレンス	コピーサービス
99,723点	142,321点	481点	4,339件	101件

・図書購入費　20,568千円

児童図書	2,567冊
一般図書	5,755冊
視聴覚資料	371点
計	8,693点

雑誌	1,629点

【ふるさと応援寄付金活用事業】

・図書館パワーアップ事業

(千円)

支出済額	国県支出金	市債	その他	一般財源
5,616	5,616			
事業内容	外出自粛等により自宅で過ごす時間が多くなる中、在宅支援を目的に児童図書及び視聴覚資料、備品の充実を図った。			
結果	児童図書　1,055冊　　回転書架　3台 視聴覚資料　447点　　大型絵本棚　2台			

【新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業】

・配本サービス

配本先	1回目			2回目			
	施設数	冊数	合計冊数	施設数	冊数	合計冊数	
小学校	6	100冊	600冊	7	100冊	700冊	
保育所	7	50冊	350冊	7	50冊	350冊	
児童館	1	50冊	50冊	1	50冊	50冊	
公民館	8	50冊	400冊	8	50冊	400冊	
長寿荘	1	50冊	50冊	1	50冊	50冊	
幼稚園	2	50冊	100冊	2	50冊	100冊	
さくらんぼ	−	−	−	1	50冊	50冊	合計
計	25　施設		1,550冊	27　施設		1,700冊	3,250冊

・館内実施イベント

名　称	回数(回)	参加者数(人)		
		子供	大人	合計
おはなし会	28	125	85	210
映 画 会	13	11	132	143
そ の 他	13	23	76	99
合　計	54	159	293	452

款　項　目	予算現額(A)	執行済額(B)	翌年度繰越額(C)	不用額(A-B-C)	不用額の内訳(円)		
9　4　4 文化振興費	15,594,000 円	10,111,269 円	0 円	5,482,731 円	執行残	業務見直し・経費節減	61,008
						入札(見積)差額	36,000
						事業費縮小等	0
						その他	5,119,723
					未執行による残		266,000

事　業　内　容

■ 文化振興事業(所属:生涯学習課)　　(決算書 P 193)

・文化芸術振興事業委託料(市民会館自主事業) 8,080千円

(人)

日程	名称	参加人数
6月12日	NHK公開収録上方演芸会	中止
6月28日	映画会「ボヘミアンラプソディ」	242
7月5日	桂福点講演＆落語会	163
8月2日	大阪交響楽団 0歳からのオーケストラ	144
8月10日	アニメ映画会「リメンバー・ミー」	150
9月27日	ベートーヴェン生誕250周年記念 ピアノ三重奏(アラン・ムニエ、澤和樹、蓼沼恵美子)	中止
10月18日	映画「あん」×ドリアン助川講演会	中止
10月18日	映画会「こんな夜更けにバナナかよ」	413
10月25日	桂米朝一門落語会	312
11月7日	市民参加劇「有田川」 1日目	431
11月8日	市民参加劇「有田川」 2日目	419
12月20日	アニメ映画会「ペット2」	155
12月27日	井上あずみ・ゆーゆファミリーコンサート	210
1月4日	大阪交響楽団特別演奏会 紀文ホール名曲セレクションPartⅡ	176
1月24日	伊藤真波講演会「あきらめない心」	124
2月14日	映画会「5パーセントの奇跡」	298
3月14日	イリーナ・メジューエワ ピアノコンサート	188
未定	近畿大学吹奏楽部紀文ホールコンサート	中止
合計(13公演・14日)		3,425

【ふるさと応援寄付金活用事業】

・市文化協会補助金　300千円

交付先	有田市文化協会　会長　成川　満
事業実施状況	・6月13日　機関紙「文協」発行 ・6月13日　総会（書面議決） ・10月31日～11月1日　第64回有田市美術展・文化祭

決算状況

収入(千円)		支出(千円)	
市補助金	300	会議費	56
寄付金	10	事務費	2
会費	563	事業活動費	557
繰越金	116	慶弔費	17
		積立金	200
計	989	計	832
		収支差引	157

・国民文化祭、全国障害者芸術・文化祭有田市実行委員会補助金　285千円

交付先	第36回国民文化祭、第21回全国障害者芸術・文化祭 有田市実行委員会　会長　望月　良男
事業実施状況	2/16　市民参加劇「有田川」打合せ 3/7　市民参加劇「有田川」出演者オーディション

決算状況

収入(千円)		支出(千円)	
市補助金	285	謝金	15
県補助金	282	印刷製本費	150
		事業費	323
		会場費	17
		著作権料	61
計	567	計	566
		収支差引	1

款　項　目	予算現額(A)	執行済額(B)	翌年度繰越額(C)	不用額(A-B-C)	不用額の内訳(円)		
9　4　6 文化福祉センター費	58,074,000 円	50,595,599 円	0 円	7,478,401 円	執行残	業務見直し・経費節減	5,201,555
						入札(見積)差額	1,726,840
						事業費縮小等	
						その他	402,006
					未執行による残		148,000

事　業　内　容

■ 文化福祉センター管理運営事業(所属:生涯学習課)　(決算書 P 197)

・維持費用

管理委託費	7,118千円
光熱水・燃料費	14,050千円
修　繕　料	4,932千円
そ　の　他	11,066千円

・使用状況

場　所	使用回数
大会議室	78回
ミーティング室	121回
和　室	48回
その他	9回

使用料収入	2,339千円

・長寿命化計画策定業務委託料　3,278千円

委託先	(株)国土開発センター和歌山営業所
委託期間	令和2年7月23日から令和3年3月12日
委託内容	文化福祉センターの更新・改修及び維持管理にかかる中長期的な整備計画策定業務を委託した。
結果	長寿命化計画一式

・一般備品(音響設備)

(千円)

支出済額	国県支出金	市債	その他	一般財源
2,723			2,723	

事業内容	老朽化した音響設備を更新。ブルートゥース接続による音源接続及びスピーカー更新により音質向上を図った。
結果	機器収納ラック内機器　一式 ステージ袖機器収納架機器　一式 スピーカー機器　一式 ワイヤレス機器　一式

【ふるさと応援寄付金活用事業】

款　項　目	予算現額 (A)	執行済額 (B)	翌年度繰越額 (C)	不用額 (A-B-C)	不用額の内訳(円)		
9　4　7 青少年費	16,784,000 円	12,896,203 円	0 円	3,887,797 円	執行残	業務見直し・経費節減	
						入札(見積)差額	
						事業費縮小等	
						その他	3,370,712
					未執行による残		517,085

事　業　内　容

■ 青少年センター管理運営事業(所属:生涯学習課)(決算書 P 197)

活動内容	活動回数	備考
補導活動	12回	昼間 (2回)、夜間 (10回)
巡回活動	276回	早朝・下校時パトロール
学校訪問	66回	各校定期、行事
相談活動	13回	来室相談(8回)、電話相談(5回)
広報活動	13回	センターだより「かがやき」「あゆみ」の発刊等
その他の活動	8回	青少年指導員会活動 (2回) 学校警察青少年センター連絡協議会 (5回) きしゅう君の家シールラリー
事業成果等	パトロール活動を重視した取り組みで、問題行動の抑止を図る。 学校からの生徒指導に関する相談が多く、不審者対応など警察と連携した活動も多い。 学校・警察・青少年センターが連絡を取り合い、情報共有することにより児童、生徒の安全が保たれている。	

・公用車

(千円)

支出済額	国県支出金	市債	その他	一般財源
2,176		1,050		1,126

事業内容	安全安心なまちづくりのために、防犯パトロール車を購入
結果	1台 (青色散光灯警告灯設置、車体下部パトカー風黒色塗装) パトロール　288回/年

■ 青少年教育活動事業(所属:生涯学習課)　　(決算書 P 199)

・地域子ども会活動事業補助金　586千円

交付先		有田市地域活動連絡協議会　会長　栗山　博子 宮崎子供クラブ　会長　尾藤　嘉美 港町子供クラブ　会長　山口　尚美 宮原子供クラブ　会長　鈴木　遥 糸我子供クラブ　会長　上野山　千絵美
各補助金支出団体実施事業概要	地域活動連絡協議会・地域子どもクラブ	凧作り教室(文化福祉センター:61名)
		凧揚げ大会(ふるさとの川総合公園:55名)
		新入生歓迎会、廃品回収、読み聞かせ会、
		クリスマス会、お楽しみ会、お別れ会等

・青少年育成事業補助金　568千円

交付先		有田市青少年育成市民会議　会長　山﨑　佳彦 市内9地区青少年育成会
各補助金支出団体実施事業概要	青少年育成市民会議	夏の子どもを守る運動パトロール実施(3回:18名) チラシ・懸垂幕等による啓発活動等
	初島	夏休み工作会、クリスマスケーキ作り、お菓子作り
	箕島	育児サークル支援、朝の声かけ運動、 地域ふれあいの広場(夏)(冬)
	宮崎	資源ごみ回収、見守りボランティア、夏期夜間パトロール等
	小豆島	挨拶運動、夜間パトロール、小豆島クリーン作戦
	古江見	資源ごみ回収
	山地	プチ秋祭り
	保田	お楽しみ会、子供安全の日見守り(2日)
	宮原	親子ピザ作り体験教室、科学教室(ペットボトルロケット)、花植え
	糸我	田んぼの学校

■ 放課後子ども教室推進事業(所属:生涯学習課)　(決算書 P 199)

・地域ふれあいルーム

事業内容	公民館等において、平日の放課後や土曜日等における子ども達の安心・安全な居場所づくり及び、学校や家庭では経験できない体験学習及び地域の大人と交流する機会としてふれあいルームを実施した。

ルーム名	実施回数	延べ参加児童数	延べスタッフ数
初島ふれあいルーム	18	118	76
港町ふれあいルーム	24	366	133
箕島ふれあいルーム	16	177	71
中央地区ふれあいルーム	18	103	89
宮崎ふれあいルーム	27	325	121
保田ふれあいルーム	24	436	82
宮原ふれあいルーム	21	204	89
糸我ふれあいルーム	23	356	94
計	171	2,085	755

・凧作り教室、凧揚げ大会

事業内容	伝統的な遊びである凧揚げを通じて子ども達にもの作りの楽しさを体験してもらうため、凧作り教室と新春凧揚げ大会を開催した。			
	実　施　日	参加者数	うち子ども	うち保護者
凧作り教室	令和2年12月26日	61 人	37 人	24 人
凧揚げ大会	令和3年1月9日	55 人	29 人	26 人

款　項　目	予算現額 (A)	執行済額 (B)	翌年度繰越額 (C)	不用額 (A-B-C)	不用額の内訳(円)		
9　4　8 資料館費	16,267,000 円	14,873,281 円	0 円	1,393,719 円	執行残	業務見直し・経費節減	599,954
						入札(見積)差額	
						事業費縮小等	
						その他	208,765
					未執行による残		585,000

事　業　内　容

■ 郷土資料館管理運営事業(所属:生涯学習課)　(決算書 P 201)

来館者数	2,951　人
開館日数	260　日

常設展を年間通じて開催
(展示品目は資料館収蔵の美術品等)

■ くまの古道ふれあい施設管理運営事業(所属:生涯学習課) (決算書 P 201)

管理委託費	942千円
光熱水費等	445千円
修繕料等	210千円
そ の 他	228千円

■ みかん資料館管理運営事業(所属:生涯学習課) (決算書 P 201)

来館者数	5,635　人
開館日数	289　日

常設展を年間通じて開催
(展示品目は資料館収蔵の民具等)

■ 特別展開催事業(所属:生涯学習課)　(決算書 P 201)

名　称	資料から読み解く浄妙寺・多宝塔と薬師堂の歴史
期　間	令和3年1月23日(土)から3月21日(日)
来館者数	827人(ギャラリートーク・記念講演会参加者含む)

款　項　目	予算現額 (A)	執行済額 (B)	翌年度繰越額 (C)	不用額 (A-B-C)	不用額の内訳(円)		
9　4　9 市民会館費	65,695,000 円	45,317,196 円	12,122,000 円	8,255,804 円	執行残	業務見直し・経費節減	1,706,500
						入札(見積)差額	1,090,585
						事業費縮小等	
						その他	3,397,144
					未執行による残		2,061,575

事　業　内　容

■ 市民会館管理運営事業(所属:生涯学習課)　(決算書 P 203)

・市民会館維持費用

管理委託費	8,624千円
光熱水・燃料費等	8,503千円
修繕料	953千円
その他	26,226千円

・市民会館使用状況

	使用回数	使用人数	
紀文ホール	47 回	9,558名	
第1会議室	114 回	4,892名	
第2会議室	59 回	691名	
その他	21 回	710名	使用料合計
合計	241 回	15,851名	7,718千円

・一般備品

（千円）

支出済額	国県支出金	市債	その他	一般財源
1,011	1,011			
事業内容	新型コロナウイルス感染症の感染予防対策備品及び貸館業務でオンライン会議等に対応するための備品を整備した。			
結果	サーモグラフィーカメラ　2台 低濃度オゾン発生装置　9台 無線LANアクセスポイント　1台			

【新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業】

款　項　目	予算現額 (A)	執行済額 (B)	翌年度繰越額 (C)	不用額 (A-B-C)	不用額の内訳（円）		
9　5　2 学校給食センター費	216,648,000 円	202,786,603 円	0 円	13,861,397 円	執行残	業務見直し・経費節減	
						入札（見積）差額	385,000
						事業費縮小等	
						その他	3,408,000
					未執行による残		10,068,397

■ 学校給食センター運営事業（所属：教育総務課）　（ 決算書 P 205 ）

・市内全小・中学校の児童・生徒、教職員への給食の提供を実施。

	給食実施日数	給食調理食数
小学校	187日	250,401食
中学校	183日	127,764食

債務負担行為	期間	金額（千円）
学校給食調理業務委託料	平成30年1月から令和2年7月	13,201
	令和2年8月から令和5年7月	33,924
学校給食配送業務委託料	平成29年8月から令和2年7月	1,832
	令和2年8月から令和5年7月	3,500
学校給食配送車両借上料	平成30年9月から令和2年8月	806
	令和2年9月から令和4年9月	1,133

■ 学校給食センター管理事業（所属：教育総務課）　（ 決算書 P 207 ）

・給食備品（連続式揚物機）

（千円）

支出済額	国県支出金	市債	その他	一般財源
7,150			7,150	
事業内容	老朽化により故障が頻発していた給食備品を更新。			
結果	連続式揚物機（油タンク付）　1台			

【ふるさと応援寄付金活用事業】

款　項　目	予算現額 (A)	執行済額 (B)	翌年度繰越額 (C)	不用額 (A-B-C)	不用額の内訳(円)		
9　5　3 体育振興費	10,483,000 円	4,007,928 円	0 円	6,475,072 円	執行残	業務見直し・経費節減	
						入札(見積)差額	
						事業費縮小等	
						その他	5,886,120
					未執行による残		588,952

事　業　内　容

■ 社会体育活動事業(所属課：生涯学習課)　　(決算書 P 207)

・市体育協会補助金　1,649千円

交付先	有田市体育協会　会長　脇村　建	
事業実施状況	4月20日	体育協会総会(書面議決)
	5月10日	市民総合スポーツ大会開会式(中止)
	7月～11月	スポーツ教室(中止)
	12月13日	第50回オレンジマラソン大会(中止)
	1月24日	第53回市内駅伝大会(中止)
	2月21日	第20回和歌山県ジュニア駅伝競走大会
		第79回歩こう会(中止)
		ニュースポーツ体験会(中止)
		体協設立50周年記念事業(中止)

決算状況	収入(千円)		支出(千円)	
	市補助金	1,649	助成金	540
	会費	270	県体協加盟金	10
	委託事業費	474	事業費	1,540
	繰越金	54	委託事業費	477
	繰入金	900	雑費	32
	計	3,347	計	2,599
			収支差引	748

■ 生涯スポーツ振興事業(所属課：生涯学習課)　　(決算書 P 209)

・全国大会等出場奨励金　210千円

競技種目	出場者数		金額
	全国大会	国際大会	
相撲	8人		80千円
空手道	7人		70千円
ソフトテニス	1人		10千円
ソフトボール	5人		50千円
計	21人		210千円

【ふるさと応援寄付金活用事業】

款　項　目	予算現額 (A)	執行済額 (B)	翌年度繰越額 (C)	不用額 (A-B-C)	不用額の内訳(円)		
9　5　4 社会体育施設費	133,735,000 円	132,709,478 円	0 円	1,025,522 円	執行残	業務見直し・経費節減	
						入札(見積)差額	644,000
						事業費縮小等	
						その他	
					未執行による残		381,522

事　業　内　容

■ 社会体育施設管理事業(所属課 :生涯学習課)　(決算書 P 209)

・社会体育施設指定管理料 15,788千円

委託先	特定非営利活動法人和歌山箕島球友会
委託期間	平成30年4月1日から令和5年3月31日
事業内容	有田市民球場、有田市民体育館、初島庭球場の指定管理を委託した。
結果	指定管理制度の導入により、民間の能力を活用しながら、体育施設利用者のサービス向上と経費節減を図ることができた。

・社会体育施設利用状況 (令和3年3月31日現在)

施　設　名	利用件数	利用者数
有田市民球場	205 件	7,520 人
有田市民体育館	1,315 件	13,436 人
初島庭球場	707 件	6,296 人

・市民体育館空調整備工事監理業務委託料

(千円)

支出済額	国県支出金	市債	その他	一般財源
1,620		1,620		
委託期間	令和2年7月31日から令和3年3月12日			
事業内容	市民体育館空調機設置工事監理業務を委託した。			
結果	工事監理業務　一式			

・市民体育館空調整備工事費

(千円)

支出済額	国県支出金	市債	その他	一般財源
104,500	48,169	16,280	40,047	4
事業内容	災害時には避難所ともなる有田市民体育館に空調機を新設した。 工事期間:令和2年7月31日～令和3年2月12日			
結果	室外機　4基　　室内機　30基 輻射パネル　30枚　　自家発電設備 LPガスバルクタンク　1基			

【石油貯蔵施設立地対策等交付金活用事業】

款　項　目	予算現額 (A)	執行済額 (B)	翌年度繰越額 (C)	不用額 (A-B-C)	不用額の内訳(円)		
9　5　5 水泳場費	178,496,000 円	167,939,300 円	0 円	10,556,700 円	執行残	業務見直し・経費節減	6,286,006
						入札(見積)差額	3,426,900
						事業費縮小等	
						その他	
					未執行による残		843,794

事　業　内　容

■ 市民水泳場管理運営事業(所属課 :生涯学習課) (決算書 P 209)

夏休みに初島小学校・港小学校のプールを一般開放し、安全で快適に利用できるよう管理を行った。また、令和2年8月にオープンした市民水泳場「えみくるARIDA」では、当初想定した以上の利用者が得られ、市民の健康増進・体力向上に役立てることができた。

施　設　名	開場日数	利用者数
初島小学校プール	22 日	421 人
港小学校プール	22 日	302 人
えみくるARIDA	202 日	59,082 人

・市民水泳場指定管理料　76,521千円

委託先	ありだスポーツコミュニティー創造パートナーズ 代表企業　ミズノスポーツサービス(株)
委託期間	令和2年4月1日から令和7年3月31日
事業内容	市民水泳場「えみくるARIDA」の指定管理を委託した。
結果	指定管理制度の導入により、民間の能力を活用しながら、健康増進施設としての有効活用に努めるとともに、利用者のサービス向上と経費節減を図ることができた。

【ふるさと応援寄付金活用事業】

■ 若者広場管理運営事業(所属課 :生涯学習課)　(決算書 P 211)

・港若者広場水泳場解体工事費

(千円)

支出済額	国県支出金	市債	その他	一般財源
27,966				27,966
事業内容	老朽化した港若者広場水泳場の解体工事を実施した。 工事期間:令和2年11月26日～令和3年3月26日			
結果	大プール　332.800㎡　小プール212.568㎡ プールサイド　627.30㎡　洗体槽・更衣室113.097㎡ 擁壁撤去のうえネットフェンス設置			

■ 男浦水泳場管理運営事業(所属課 :生涯学習課) (決算書 P 211)

開場日数	利用者数
38日	1,887人

■ 新水泳場建設事業(所属課 :生涯学習課)　　(決算書 P 211)

・【繰越】新水泳場外構工事費

(千円)

支出済額	国県支出金	市債	その他	一般財源
45,138		40,600	4,538	

事業内容	市民水泳場「えみくるARIDA」の駐車場、植栽、電気設備、機械設備等の整備工事を実施した。 工事期間:令和元年11月26日～令和2年6月15日
結果	建築工事(舗装・囲障・排水、植栽等)一式 電気設備工事一式　機械設備工事一式

【ふるさと応援寄付金活用事業】

・【繰越】一般備品　8,742千円

事業内容	市民水泳場「えみくるARIDA」の備品の整備。
結果	市民水泳場備品　一式 更衣室等ベンチ、エントランスチェア、事務所用品他

【ふるさと応援寄付金活用事業】

款　項　目	予算現額 (A)	執行済額 (B)	翌年度繰越額 (C)	不用額 (A-B-C)	不用額の内訳(円)		
10　1　1 農地農業用施設災害復旧費	43,692,000 円	18,751,590 円	24,934,000 円	6,410 円	執行残	業務見直し・経費節減	
						入札(見積)差額	700
						事業費縮小等	
						その他	
					未執行による残		5,710

事　業　内　容

■ 農地農業用施設災害復旧事業(所属 :建設課)　(決算書 P 211)

・【繰越】農地災害復旧工事費

(千円)

箇所	支出済額	国県支出金	市債	その他	一般財源
1/118 山田原	1,080	1,047	9	24	
2/118 宮原町畑	1,815	1,761	16	38	
4/118 宮原町東	944	915	9	20	
5/118 宮原町東	2,644	2,565	23	56	
6/118 糸我町中番	1,584	1,537	14	33	
7/118 星尾	1,528	1,482	13	33	
8/118 下中島	1,795	1,741	16	38	
計	11,390	11,048	100	242	

事業内容	農地としての機能が回復された。
結果	・1/118　L=15.0m　・2/118　L=11.5m　・4/118　L=5.5m ・5/118　L=21.0m　・6/118　L=11.5m　・7/118　L=7.5m ・8/118　L=10.5m

・農地災害復旧工事費

（千円）

箇所	支出済額	国県支出金	市債	その他	一般財源
5/218 糸我町中番	1,452	1,401		15	36
事業内容	農地としての機能が回復された。				
結果	施工延長　L=9.0m				

・【繰越】農業用施設災害復旧工事費

（千円）

箇所	支出済額	国県支出金	市債	その他	一般財源
501/118 山田原	5,816	5,782		34	
事業内容	農業用施設としての機能が回復された。				
結果	施工延長　L=22.5m				

款　項　目	予算現額 (A)	執行済額 (B)	翌年度繰越額 (C)	不用額 (A−B−C)	不用額の内訳（円）		
10　3　1 保健体育施設災害復旧費	191,642,000 円	163,128,900 円	0 円	28,513,100 円	執行残	業務見直し・経費節減	
						入札（見積）差額	28,513,100
						事業費縮小等	
						その他	
					未執行による残		

事　業　内　容

■ 保健体育施設災害復旧事業（所属：生涯学習課）（ 決算書 P 213 ）

・【繰越】市民球場改修工事監理業務委託料

（千円）

支出済額	国県支出金	市債	その他	一般財源
2,947		1,925	1,022	
委託期間	令和2年4月16日から令和3年3月31日			
事業内容	平成30年台風21号により被災した、市民球場改修工事に係る監理業務を委託した。			
結果	工事監理業務　一式			

・【繰越】市民球場改修工事費

（千円）

支出済額	国県支出金	市債	その他	一般財源
156,954		56,675	100,279	
事業内容	平成30年台風21号により被災した銀傘の解体撤去と、防球ネット設置、並びにグラウンド改修工事を実施 工事期間：令和2年4月15日～令和3年3月18日			
結果	既存銀傘の解体撤去　一式 防球ネット設置　H=GL+30m、L=106.8m 内外野グラウンド整備　一式			

款　項　目	予算現額 (A)	執行済額 (B)	翌年度繰越額 (C)	不用額 (A-B-C)	不用額の内訳(円)		
11　1　1 元金	1,056,134,000 円	1,056,133,304 円	0 円	696 円	執行残	業務見直し・経費節減	
						入札(見積)差額	
						事業費縮小等	
						その他	
					未執行による残		696
			事　業　内　容				
			■ 元金償還事業(所属:経営企画課)　(決算書 P 213) 定時償還額　1,056,133千円 ・市債残高 令和元年度末　10,135,752千円 令和2年度末　9,933,505千円 差引　202,247千円				

款　項　目	予算現額 (A)	執行済額 (B)	翌年度繰越額 (C)	不用額 (A-B-C)	不用額の内訳(円)		
11　1　2 利子	50,186,000 円	47,833,852 円	0 円	2,352,148 円	執行残	業務見直し・経費節減	
						入札(見積)差額	
						事業費縮小等	1,552,148
						その他	
					未執行による残		800,000
			事　業　内　容				
			■ 利子支払事業(所属:経営企画課)　(決算書 P 213) 定時償還額　47,834千円				

款　項　目	予算現額 (A)	執行済額 (B)	翌年度繰越額 (C)	不用額 (A-B-C)	不用額の内訳(円)		
12　1　1 予備費	24,016,000 円	0 円	0 円	24,016,000 円	執行残	業務見直し・経費節減	
						入札(見積)差額	
						事業費縮小等	
						その他	
					未執行による残		24,016,000
			事　業　内　容				
			■ 予備費(所属:経営企画課)　(決算書 P 213) 災害対応等により、歳出予算外の支出又は歳出予算の当該科目の経費の金額を超過する支出を必要としたため充用した。 当初予算額　30,000千円 充用額・件数　5,984千円　2件				

3. 主な施策の実施状況　国民健康保険特別会計

款　項　目	予算現額 (A)	執行済額 (B)	翌年度繰越額 (C)	不用額 (A-B-C)	不用額の内訳(円)		
1　2　1 賦課徴収費	3,192,000 円	2,575,917 円	0 円	616,083 円	執行残	業務見直し・経費節減	
						入札(見積)差額	
						事業費縮小等	
						その他	
					未執行による残		616,083

事　業　内　容

■ 賦課徴収事業(所属：健康課)　(決算書 P 243)

◎国民健康保険世帯数及び被保険者数　(3月末現在)

	令和2年	令和元年	前年度比
総　世　帯　数	11,718世帯	11,740世帯	99.81%
総　人　口	27,057 人	27,544 人	98.23%
国　保　世　帯　数	4,579世帯	4,593世帯	99.70%
(一　般　世　帯)	4,579世帯	4,593世帯	99.70%
(退職単独世帯)	0世帯	0世帯	-
被　保　険　者　数	8,046 人	8,157 人	98.64%
(一般被保険者)	8,046 人	8,157 人	98.64%
(退職被保険者等)	0 人	0 人	-

	令和2年	令和元年	前年度比
年度平均世帯数	4,615世帯	4,665世帯	98.93%
(一　般　世　帯)	4,615世帯	4,662世帯	98.99%
(退職単独世帯)	0世帯	3世帯	0.00%
年度平均被保険者数	8,131 人	8,335 人	97.55%
(一般被保険者)	8,131 人	8,329 人	97.62%
(退職被保険者等)	0 人	6 人	0.00%

収納率	令和2年	令和元年
現年課税分	95.10%	94.88%
滞納繰越分	25.64%	21.74%
合計	81.92%	81.85%

款　項　目	予算現額 (A)	執行済額 (B)	翌年度繰越額 (C)	不用額 (A-B-C)	不用額の内訳(円)		
2　1　1 一般被保険者療養給付費	2,415,250,000 円	2,285,059,826 円	0 円	130,190,174 円	執行残	業務見直し・経費節減	
						入札(見積)差額	
						事業費縮小等	
						その他	
					未執行による残		130,190,174

事　業　内　容

■ 一般被保険者療養給付事業(所属：健康課)　(決算書 P 243)

◎療養給付件数

	令和2年度	令和元年度	前年度比
入　院	1,964件	2,258件	86.98%
入　院　外	76,346件	82,120件	92.97%
歯　科	14,390件	15,503件	92.82%
調　剤	29,468件	29,748件	99.06%
訪　問　看　護	428件	355件	120.56%
合　計	122,596件	129,984件	94.32%

款　項　目	予算現額 (A)	執行済額 (B)	翌年度繰越額 (C)	不用額 (A-B-C)	不用額の内訳(円)		
2　1　2 退職被保険者等療養給付費	9,000 円	4,018 円	0 円	4,982 円	執行残	業務見直し・経費節減	
						入札(見積)差額	
						事業費縮小等	
						その他	
					未執行による残		4,982

事　業　内　容

■ 退職被保険者等療養給付事業(所属 :健康課)　(決算書 P 243)

◎療養給付件数

	令和2年度	令和元年度	前年度比
入　　院	0件	2件	0.00%
入　院　外	1件	139件	0.72%
歯　　科	0件	19件	0.00%
調　　剤	0件	42件	0.00%
訪 問 看 護	0件	0件	―
合　　計	1件	202件	0.50%

【一般及び退職被保険者に対する療養給付費】

	令和2年度	令和元年度	前年度比
1件あたり費用額	25,260円	24,964円	101.19%
1人あたり費用額	380,856円	389,918円	97.68%
年間受診回数	15.1回/人	15.6回/人	96.79%

【一般及び退職被保険者に対する入院給付費】

	令和2年度	令和元年度	前年度比
1件あたり費用額	634,063円	606,910円	104.47%
1人あたり費用額	153,155円	164,561円	93.07%
1件あたり日数	15.59日	15.43日	101.04%

款　項　目	予算現額 (A)	執行済額 (B)	翌年度繰越額 (C)	不用額 (A-B-C)	不用額の内訳(円)		
2　1　3 一般被保険者療養費	49,333,000 円	40,102,523 円	0 円	9,230,477 円	執行残	業務見直し・経費節減	
						入札(見積)差額	
						事業費縮小等	
						その他	
					未執行による残		9,230,477

事　業　内　容

■ 一般被保険者療養事業(所属 :健康課)　(決算書 P 243)

	令和2年度	令和元年度	前年度比
一般被保険者件数	6,185件	6,775件	91.29%

款　項　目	予算現額 (A)	執行済額 (B)	翌年度繰越額 (C)	不用額 (A-B-C)	不用額の内訳(円)		
2　1　4 退職被保険者等療養費	1,000 円	0 円	0 円	1,000 円	執行残	業務見直し・経費節減	
						入札(見積)差額	
						事業費縮小等	
						その他	
					未執行による残		1,000

事　業　内　容

■ 退職被保険者等療養事業(所属 :健康課)　　(決算書 P 243)

	令和2年度	令和元年度	前年度比
退職被保険者等件数	0件	22件	0.00%

【一般及び退職被保険者に対する療養費】

	令和2年度	令和元年度	前年度比
1件あたり費用額	8,752円	8,605円	101.71%
1人あたり費用額	6,658円	7,018円	94.87%
年間受診回数	0.76回/人	0.82回/人	92.68%

款　項　目	予算現額 (A)	執行済額 (B)	翌年度繰越額 (C)	不用額 (A-B-C)	不用額の内訳(円)		
2　1　5 審査支払手数料	8,164,000 円	7,291,204 円	0 円	872,796 円	執行残	業務見直し・経費節減	
						入札(見積)差額	
						事業費縮小等	
						その他	
					未執行による残		872,796

事　業　内　容

■ 審査支払手数料事業(所属 :健康課)　　(決算書 P 243)

	令和2年度	令和元年度	前年度比
一般被保険者件数	128,769件	136,869件	94.08%
退職被保険者等件数	1件	139件	0.72%

款　項　目	予算現額 (A)	執行済額 (B)	翌年度繰越額 (C)	不用額 (A-B-C)	不用額の内訳(円)		
2　2　1 一般被保険者高額療養費	390,007,000 円	355,562,375 円	0 円	34,444,625 円	執行残	業務見直し・経費節減	
						入札(見積)差額	
						事業費縮小等	
						その他	
					未執行による残		34,444,625

事　業　内　容

■ 一般被保険者高額療養事業(所属 :健康課)　　(決算書 P 245)

	令和2年度	令和元年度	前年度比
一般被保険者件数	5,869件	5,975件	98.23%

款　項　目	予算現額 (A)	執行済額 (B)	翌年度繰越額 (C)	不用額 (A-B-C)	不用額の内訳(円)		
2　2　2 退職被保険者等高額療養費	440,000 円	439,029 円	0 円	971 円	執行残	業務見直し・経費節減	
						入札(見積)差額	
						事業費縮小等	
						その他	
					未執行による残		971

事　業　内　容

■ 退職被保険者等高額療養事業(所属 :健康課)　　(決算書 P 245)

	令和2年度	令和元年度	前年度比
退職被保険者等件数	2件	2件	100.00%

款　項　目	予算現額(A)	執行済額(B)	翌年度繰越額(C)	不用額(A-B-C)	不用額の内訳(円)		
2　2　3 一般被保険者高額介護合算療養費	500,000 円	309,342 円	0 円	190,658 円	執行残	業務見直し・経費節減	
						入札(見積)差額	
						事業費縮小等	
						その他	
					未執行による残		190,658

事　業　内　容

■ 一般被保険者高額介護合算療養事業(所属：健康課)（決算書Ｐ 245）

	令和2年度	令和元年度	前年度比
一般被保険者件数	10件	18件	55.56%

款　項　目	予算現額(A)	執行済額(B)	翌年度繰越額(C)	不用額(A-B-C)	不用額の内訳(円)		
2　4　1 出産育児一時金	14,700,000 円	8,384,000 円	0 円	6,316,000 円	執行残	業務見直し・経費節減	
						入札(見積)差額	
						事業費縮小等	
						その他	
					未執行による残		6,316,000

事　業　内　容

■ 出産育児一時金給付事業(所属：健康課)（決算書Ｐ 245）

	令和2年度	令和元年度	前年度比
支　給　件　数	20件	26件	76.92%

款　項　目	予算現額(A)	執行済額(B)	翌年度繰越額(C)	不用額(A-B-C)	不用額の内訳(円)		
2　5　1 葬祭費	2,700,000 円	1,470,000 円	0 円	1,230,000 円	執行残	業務見直し・経費節減	
						入札(見積)差額	
						事業費縮小等	
						その他	
					未執行による残		1,230,000

事　業　内　容

■ 葬祭費給付事業(所属：健康課)（決算書Ｐ 245）

	令和2年度	令和元年度	前年度比
支　給　件　数	49件	54件	90.74%

款　項　目	予算現額(A)	執行済額(B)	翌年度繰越額(C)	不用額(A-B-C)	不用額の内訳(円)		
2　6　1 傷病手当金	1,584,000 円	56,190 円	0 円	1,527,810 円	執行残	業務見直し・経費節減	
						入札(見積)差額	
						事業費縮小等	
						その他	
					未執行による残		1,527,810

事　業　内　容

■ 傷病手当金給付事業(所属：健康課)（決算書Ｐ 247）

・傷病手当金　56千円

支　給　件　数	1件

款　項　目	予算現額(A)	執行済額(B)	翌年度繰越額(C)	不用額(A-B-C)	不用額の内訳(円)		
3　1　1 一般被保険者医療給付費分	822,904,000 円	822,903,675 円	0 円	325 円	執行残	業務見直し・経費節減	
						入札(見積)差額	
						事業費縮小等	
						その他	
					未執行による残		325

事　業　内　容

■ 一般被保険者医療給付事業(所属:健康課)　(決算書 P 247)

	令和2年度	令和元年度	前年度比
納付金額(円)	822,903,675	847,878,821	97.05%

款　項　目	予算現額(A)	執行済額(B)	翌年度繰越額(C)	不用額(A-B-C)	不用額の内訳(円)		
3　2　1 一般被保険者後期高齢者支援金等分	228,084,000 円	228,083,691 円	0 円	309 円	執行残	業務見直し・経費節減	
						入札(見積)差額	
						事業費縮小等	
						その他	
					未執行による残		309

事　業　内　容

■ 一般被保険者後期高齢者支援事業(所属:健康課) (決算書 P 247)

	令和2年度	令和元年度	前年度比
納付金額(円)	228,083,691	238,659,131	95.57%

款　項　目	予算現額(A)	執行済額(B)	翌年度繰越額(C)	不用額(A-B-C)	不用額の内訳(円)		
3　3　1 介護納付金分	98,081,000 円	98,080,491 円	0 円	509 円	執行残	業務見直し・経費節減	
						入札(見積)差額	
						事業費縮小等	
						その他	
					未執行による残		509

事　業　内　容

■ 介護納付事業(所属:健康課)　(決算書 P 247)

	令和2年度	令和元年度	前年度比
納付金額(円)	98,080,491	102,557,419	95.63%

款　項　目	予算現額(A)	執行済額(B)	翌年度繰越額(C)	不用額(A-B-C)	不用額の内訳(円)		
5　1　1 特定健康診査等事業費	51,732,000 円	43,678,886 円	0 円	8,053,114 円	執行残	業務見直し・経費節減	728,662
						入札(見積)差額	
						事業費縮小等	
						その他	
					未執行による残		7,324,452

事　業　内　容

■ 特定健康診査・特定保健指導事業(所属 :健康課) (決算書 P 249)

	令和2年度	令和元年度	前年度比
特定健康診査受診率	37.3%	36.3%	102.75%
受　診　者　数	2,279人	2,285人	99.74%
特定保健指導実施率	24.2%	15.0%	161.33%
動機付け支援利用者数	46人	25人	184.00%
積極的支援利用者数	15人	9人	166.67%

款　項　目	予算現額(A)	執行済額(B)	翌年度繰越額(C)	不用額(A-B-C)	不用額の内訳(円)		
5　2　1 保健事業総務費	18,897,000 円	12,412,645 円	0 円	6,484,355 円	執行残	業務見直し・経費節減	
						入札(見積)差額	
						事業費縮小等	
						その他	211,000
					未執行による残		6,273,355

事　業　内　容

■ 保健事業(所属 :健康課)　　(決算書 P 249)

	令和2年度	令和元年度	前年度比
人間ドック受診者数	152人	218人	69.72%
脳ドック受診者数	148人	132人	112.12%

款　項　目	予算現額(A)	執行済額(B)	翌年度繰越額(C)	不用額(A-B-C)	不用額の内訳(円)		
6　1　1 基金積立金	92,000 円	79,822 円	0 円	12,178 円	執行残	業務見直し・経費節減	
						入札(見積)差額	
						事業費縮小等	
						その他	
					未執行による残		12,178

事　業　内　容

■ 財政調整基金積立事業(所属 :健康課)　　(決算書 P 249)

	令和2年度	令和元年度
年度末保有残高	909,772,484円	911,932,662円

款　項　目	予算現額(A)	執行済額(B)	翌年度繰越額(C)	不用額(A-B-C)	不用額の内訳(円)		
7　1　1 利子	225,000 円	6,245 円	0 円	218,755 円	執行残	業務見直し・経費節減	
						入札(見積)差額	
						事業費縮小等	
						その他	
					未執行による残		218,755

事　業　内　容

■ 利子支払事業(所属 :健康課)　　(決算書 P 251)

	令和2年度	令和元年度
一時借入金利子	6,245円	6,300円

款　項　目	予算現額(A)	執行済額(B)	翌年度繰越額(C)	不用額(A-B-C)	不用額の内訳(円)		
8　1　1 一般被保険者保険税還付金	8,098,000 円	5,644,505 円	0 円	2,453,495 円	執行残	業務見直し・経費節減	
						入札(見積)差額	
						事業費縮小等	
						その他	
					未執行による残		2,453,495

事　業　内　容

■ 一般被保険者保険税還付事業(所属:健康課)　　(決算書 P 251)

	令和2年度		令和元年度	
	件数	金額	件数	金額
現年度分	470　件	8,206,566 円	360　件	9,189,952 円
うち減免分	22　件	1,443,594 円	－　件	－円
過年度分	248　件	5,644,505 円	93　件	2,844,802 円
うち減免分	53　件	1,768,506 円	－　件	－円

※うち減免分は新型コロナウイルス感染症の影響によるもの

3. 主な施策の実施状況　初島財産区特別会計

款　項　目	予算現額 (A)	執行済額 (B)	翌年度繰越額 (C)	不用額 (A-B-C)	不用額の内訳(円)		
1　1　1 一般管理費	10,482,000 円	9,362,054 円	0 円	1,119,946 円	執行残	業務見直し・経費節減	
						入札(見積)差額	
						事業費縮小等	
						その他	
					未執行による残		1,119,946

事　業　内　容

■ 初島財産区財産管理事業(所属 :総務課)　(決算書 P 263)

・枯木伐採委託料　8,166千円

委託先	中井建設・(株)松江建設・光亜建設(株)
委託期間	令和2年7月30日から令和3年3月31日
委託内容	財産区所有地の樹木落葉等が近隣の住環境に悪影響を及ぼしているため、地元からの要望により、枝打ち伐採等業務を委託し環境改善を図った。
結果	伐採箇所　新田・上・中野地区

3. 主な施策の実施状況　漁業集落排水事業特別会計

款　項　目	予算現額 (A)	執行済額 (B)	翌年度繰越額 (C)	不用額 (A-B-C)	不用額の内訳(円)		
1　1　1 漁業集落排水施設管理費	35,194,000 円	29,261,025 円	0 円	5,932,975 円	執行残	業務見直し・経費節減	
						入札(見積)差額	4,391,000
						事業費縮小等	
						その他	1,120,743
					未執行による残		421,232

事　業　内　容

■ 矢櫃漁業集落排水施設維持管理事業(所属:産業振興課)　(決算書 P 277)

区分		単位	R2	R1	増減
普及状況	処理区域内人口	人	147	152	△ 5
	水洗化人口	人	104	109	△ 5
	水洗化(汚水処理)戸数	戸	51	52	△ 1
	水洗化率	%	70.7	71.7	△ 1.0
処理状況	年間有収水量	m^3	10,127	11,568	△ 1,441
	1日平均処理水量	m^3	27.7	31.7	△ 4.0

■ 逢井漁業集落排水施設維持管理事業(所属:産業振興課)　(決算書 P 277)

区分		単位	R2	R1	増減
普及状況	処理区域内人口	人	148	151	△ 3
	水洗化人口	人	84	86	△ 2
	水洗化(汚水処理)戸数	戸	41	41	0
	水洗化率	%	56.8	57.0	△ 0.2
処理状況	年間有収水量	m^3	9,352	10,028	△ 676
	1日平均処理水量	m^3	25.6	27.5	△ 1.9

款　項　目	予算現額(A)	執行済額(B)	翌年度繰越額(C)	不用額(A-B-C)	不用額の内訳(円)		
2　1　1 元金	30,475,000 円	30,474,639 円	0 円	361 円	執行残	業務見直し・経費節減	
						入札(見積)差額	
						事業費縮小等	
						その他	
					未執行による残		361

事　業　内　容

■ 元金償還事業(所属:産業振興課)　　(決算書 P 277)

市債残高

令和元年度末	468,644千円
令和2年度末	438,170千円
差引(償還)	30,474千円

3. 主な施策の実施状況　介護保険特別会計

款　項　目	予算現額(A)	執行済額(B)	翌年度繰越額(C)	不用額(A-B-C)	不用額の内訳(円)		
1　2　1 賦課徴収費	1,529,000 円	1,448,036 円	0 円	80,964 円	執行残	業務見直し・経費節減	
						入札(見積)差額	
						事業費縮小等	
						その他	
					未執行による残		80,964

事　業　内　容

■ 賦課徴収事業(所属 :高齢介護課)　　(決算書 P 297)

介護保険第1号被保険者の介護保険料の賦課徴収を行う。

◎第1号被保険者数

年齢区分	令和3年3月31日現在	令和2年3月31日現在
65歳以上75歳未満	4,565　人	4,506　人
75歳以上	4,864　人	4,920　人
計	9,429　人	9,426　人

◎保険料の所得段階別人員

段階	令和3年3月31日現在	令和2年3月31日現在
第1段階	2,150　人	2,132　人
第2段階	773　人	766　人
第3段階	584　人	563　人
第4段階	1,396　人	1,472　人
第5段階	1,144　人	1,102　人
第6段階	1,472　人	1,482　人
第7段階	879　人	920　人
第8段階	459　人	467　人
第9段階	572　人	522　人
合　計	9,429　人	9,426　人

◎保険料収納状況

（単位：円）

			調定額	令和2年度	令和元年度
調定額	現年度分	特別徴収	589,241,140	608,567,320
		普通徴収	50,506,060	51,355,800
		計	639,747,200	659,923,120
	過年度分		12,630,010	14,430,590
	合　計		652,377,210	674,353,710
収納額	現年度分	特別徴収	589,241,140	608,567,320
		普通徴収	46,307,680	45,454,560
		計	635,548,820	654,021,880
	過年度分		3,346,226	1,999,050
	合　計		638,895,046	656,020,930
収納率	現年度分	特別徴収	100.00%	100.00%
		普通徴収	91.69%	88.51%
		計	99.34%	99.11%
	過年度分		26.49%	13.85%
	合　計		97.93%	97.28%

款　項　目	予算現額 (A)	執行済額 (B)	翌年度繰越額 (C)	不用額 (A-B-C)	不用額の内訳（円）		
1　3　1 認定調査等費	19,515,000 円	13,542,096 円	0 円	5,972,904 円	執行残	業務見直し・経費節減	
						入札（見積）差額	
						事業費縮小等	
						その他	
					未執行による残		5,972,904

事　業　内　容

■ 認定調査等事業（所属課：高齢介護課）　（ 決算書 P 297 ）

介護保険法により、要介護（支援）認定申請者に対して、国で定められた項目に沿って認定調査を実施。

◎要介護（要支援）認定者数

（単位：人）

		65～74歳	75歳以上	65歳未満	計
令和3年3月末現在	要支援1	15	108	3	126
	要支援2	33	277	3	313
	要介護1	17	189	1	207
	要介護2	40	248	4	292
	要介護3	29	219	7	255
	要介護4	21	276	4	301
	要介護5	22	180	6	208
	計	177	1,497	28	1,702
令和2年3月末現在	要支援1	23	97	1	121
	要支援2	33	290	3	326
	要介護1	23	173	0	196
	要介護2	31	271	5	307
	要介護3	22	236	5	263
	要介護4	19	271	2	292
	要介護5	20	192	4	216
	計	171	1,530	20	1,721

款　項　目	予算現額(A)	執行済額(B)	翌年度繰越額(C)	不用額(A-B-C)	不用額の内訳(円)		
1　3　2 認定審査会共同設置負担金	12,550,000 円	12,550,000 円	0 円	0 円	執行残	業務見直し・経費節減	
						入札(見積)差額	
						事業費縮小等	
						その他	
					未執行による残		

事　業　内　容

■ 認定審査会共同設置負担事業(所属課：高齢介護課)　(決算書 P 297)

要介護(支援)認定申請者について、審査会を設置し、介護保険サービスの利用に必要な要介護度を判定する。

・有田周辺広域圏事務組合負担金

	令和2年度	令和元年度
審査件数	1,182	1,471
金額(千円)	12,550	12,165

款　項　目	予算現額(A)	執行済額(B)	翌年度繰越額(C)	不用額(A-B-C)	不用額の内訳(円)		
2　1　1 居宅介護サービス給付費	1,161,809,000 円	1,087,678,127 円	0 円	74,130,873 円	執行残	業務見直し・経費節減	
						入札(見積)差額	
						事業費縮小等	
						その他	
					未執行による残		74,130,873

事　業　内　容

■ 居宅介護サービス給付事業(所属課：高齢介護課)　(決算書 P 297)

要介護認定者が指定居宅サービス事業者から居宅サービスを受けたとき、それらに要する費用を支給する。

	令和2年度	令和元年度
件数	18,582	18,616
金額(千円)	1,087,678	1,051,170

款　項　目	予算現額(A)	執行済額(B)	翌年度繰越額(C)	不用額(A-B-C)	不用額の内訳(円)		
2　1　2 地域密着型介護サービス給付費	489,951,000 円	489,950,521 円	0 円	479 円	執行残	業務見直し・経費節減	
						入札(見積)差額	
						事業費縮小等	
						その他	
					未執行による残		479

事　業　内　容

■ 地域密着型介護サービス給付事業(所属課：高齢介護課)　(決算書 P 299)

要介護認定者が、指定地域密着型サービス事業者から地域密着型サービスを受けたとき、それらに要する費用について支給する。

	令和2年度	令和元年度
件数	2,556	2,490
金額(千円)	489,951	462,369

款　項　目	予算現額(A)	執行済額(B)	翌年度繰越額(C)	不用額(A-B-C)	不用額の内訳(円)		
2　1　3 施設介護サービス給付費	872,000,000 円	868,685,636 円	0 円	3,314,364 円	執行残	業務見直し・経費節減	
						入札(見積)差額	
						事業費縮小等	
						その他	
					未執行による残		3,314,364

事　業　内　容

■ 施設介護サービス給付事業(所属課：高齢介護課)　(決算書 P 299)

要介護認定者が、指定施設サービスを受けたとき、それらに要する費用を支給する。

	令和2年度	令和元年度
件数	3,279	3,213
金額(千円)	868,686	844,472

款　項　目	予算現額(A)	執行済額(B)	翌年度繰越額(C)	不用額(A-B-C)	不用額の内訳(円)		
2　1　4 居宅介護福祉用具購入費	4,300,000 円	3,837,565 円	0 円	462,435 円	執行残	業務見直し・経費節減	
						入札(見積)差額	
						事業費縮小等	
						その他	
					未執行による残		462,435

事　業　内　容

■ 居宅介護福祉用具購入事業(所属課：高齢介護課)　(決算書 P 299)

要介護認定者が、入浴又は排泄の用に供する福祉用具を購入した場合に支給する。

	令和2年度	令和元年度
件数	132	113
金額(千円)	3,838	3,631

款　項　目	予算現額(A)	執行済額(B)	翌年度繰越額(C)	不用額(A-B-C)	不用額の内訳(円)		
2　1　5 居宅介護住宅改修費	9,000,000 円	7,655,805 円	0 円	1,344,195 円	執行残	業務見直し・経費節減	
						入札(見積)差額	
						事業費縮小等	
						その他	
					未執行による残		1,344,195

事　業　内　容

■ 居宅介護住宅改修事業(所属課：高齢介護課)　(決算書 P 299)

要介護認定者が、手すりの取り付けその他の厚生労働大臣が定める種類の住宅改修を行った場合に支給する。

	令和2年度	令和元年度
件数	101	113
金額(千円)	7,656	9,935

款　項　目	予算現額(A)	執行済額(B)	翌年度繰越額(C)	不用額(A-B-C)	不用額の内訳(円)		
2　1　6 居宅介護サービス計画給付費	125,000,000 円	120,275,527 円	0 円	4,724,473 円	執行残	業務見直し・経費節減	
						入札(見積)差額	
						事業費縮小等	
						その他	
					未執行による残		4,724,473

事　業　内　容

■ 居宅介護サービス計画給付事業(所属課：高齢介護課)（決算書Ｐ 299 ）

要介護認定者が、指定居宅介護支援事業所から居宅サービス計画の作成、事業者との連絡調整等のサービスを受けた場合に支給する。

	令和2年度	令和元年度
件数	8,525	8,275
金額(千円)	120,276	117,477

款　項　目	予算現額(A)	執行済額(B)	翌年度繰越額(C)	不用額(A-B-C)	不用額の内訳(円)		
2　2　1 介護予防サービス給付費	56,249,000 円	56,248,482 円	0 円	518 円	執行残	業務見直し・経費節減	
						入札(見積)差額	
						事業費縮小等	
						その他	
					未執行による残		518

事　業　内　容

■ 介護予防サービス給付事業(所属課：高齢介護課)（決算書Ｐ 299 ）

要支援認定者が指定介護予防居宅サービス事業者から介護予防居宅サービスを受けたとき、それらに要する費用を支給する。

	令和2年度	令和元年度
件数	3,523	3,379
金額(千円)	56,248	53,076

款　項　目	予算現額(A)	執行済額(B)	翌年度繰越額(C)	不用額(A-B-C)	不用額の内訳(円)		
2　2　2 地域密着型介護予防サービス給付費	4,700,000 円	3,927,645 円	0 円	772,355 円	執行残	業務見直し・経費節減	
						入札(見積)差額	
						事業費縮小等	
						その他	
					未執行による残		772,355

事　業　内　容

■ 地域密着型介護予防サービス給付事業(所属課：高齢介護課)（決算書Ｐ 299 ）

要支援認定者が指定地域密着型介護予防サービス事業者から地域密着型介護予防サービスを受けたとき、それらに要する費用について支給する。

	令和2年度	令和元年度
件数	54	19
金額(千円)	3,928	1,612

款　項　目	予算現額(A)	執行済額(B)	翌年度繰越額(C)	不用額(A-B-C)	不用額の内訳(円)		
2　2　3 介護予防福祉用具購入費	1,600,000 円	1,383,756 円	0 円	216,244 円	執行残	業務見直し・経費節減	
						入札(見積)差額	
						事業費縮小等	
						その他	
					未執行による残		216,244

事　業　内　容

■ 介護予防福祉用具購入事業(所属課：高齢介護課)　（決算書Ｐ 299 ）

要支援認定者が、入浴又は排泄の用に供する福祉用具を購入した場合に支給する。

	令和2年度	令和元年度
件数	52	58
金額(千円)	1,384	1,305

款　項　目	予算現額(A)	執行済額(B)	翌年度繰越額(C)	不用額(A-B-C)	不用額の内訳(円)		
2　2　4 介護予防住宅改修費	7,751,000 円	5,936,139 円	0 円	1,814,861 円	執行残	業務見直し・経費節減	
						入札(見積)差額	
						事業費縮小等	
						その他	
					未執行による残		1,814,861

事　業　内　容

■ 介護予防住宅改修事業(所属課：高齢介護課)　(決算書 P 299)

要支援認定者が、手すりの取り付けその他の厚生労働大臣が定める種類の住宅改修を行った場合に支給する。

	令和2年度	令和元年度
件数	68	92
金額(千円)	5,936	7,964

款　項　目	予算現額(A)	執行済額(B)	翌年度繰越額(C)	不用額(A-B-C)	不用額の内訳(円)		
2　2　5 介護予防サービス計画給付費	13,000,000 円	12,104,982 円	0 円	895,018 円	執行残	業務見直し・経費節減	
						入札(見積)差額	
						事業費縮小等	
						その他	
					未執行による残		895,018

事　業　内　容

■ 介護予防サービス計画給付事業(所属課：高齢介護課)(決算書 P 301)

要支援認定者及び総合事業対象者が、指定介護予防支援事業所から居宅サービス計画の作成、事業者との連絡調整等のサービスを受けた場合に支給する。

	令和2年度	令和元年度
件数	2,751	2,701
金額(千円)	12,105	11,814

款　項　目	予算現額(A)	執行済額(B)	翌年度繰越額(C)	不用額(A-B-C)	不用額の内訳(円)		
2　3　1 審査支払手数料	2,600,000 円	2,199,505 円	0 円	400,495 円	執行残	業務見直し・経費節減	
						入札(見積)差額	
						事業費縮小等	
						その他	
					未執行による残		400,495

事　業　内　容

■ 審査支払手数料事業(所属課：高齢介護課)　(決算書 P 301)

介護(予防)サービス事業者からの保険給付費の請求に関する審査支払を委託している国保連合会へ手数料を支払う。

	令和2年度	令和元年度
件数	39,270	38,693
金額(千円)	2,200	2,148

款　項　目	予算現額 (A)	執行済額 (B)	翌年度繰越額 (C)	不用額 (A-B-C)	不用額の内訳(円)		
2　4　1 高額介護サービス費	80,240,000 円	79,934,361 円	0 円	305,639 円	執行残	業務見直し・経費節減	
						入札(見積)差額	
						事業費縮小等	
						その他	
					未執行による残		305,639

事　業　内　容

■ 高額介護サービス事業(所属課：高齢介護課)　(決算書 P 301)

要介護認定者が同じ月に利用した介護保険サービスの利用者負担が、一定の上限を超えたとき、申請により上限を超えた金額を支給する。

	令和2年度	令和元年度
件数	5,960	6,051
金額(千円)	79,934	73,373

款　項　目	予算現額 (A)	執行済額 (B)	翌年度繰越額 (C)	不用額 (A-B-C)	不用額の内訳(円)		
2　4　2 高額介護予防サービス費	400,000 円	60,522 円	0 円	339,478 円	執行残	業務見直し・経費節減	
						入札(見積)差額	
						事業費縮小等	
						その他	
					未執行による残		339,478

事　業　内　容

■ 高額介護予防サービス事業(所属課：高齢介護課)　(決算書 P 301)

要支援認定者が同じ月に利用した介護保険サービスの利用者負担が、一定の上限を超えたとき、申請により上限を超えた金額を支給する。

	令和2年度	令和元年度
件数	64	48
金額(千円)	61	74

款　項　目	予算現額 (A)	執行済額 (B)	翌年度繰越額 (C)	不用額 (A-B-C)	不用額の内訳(円)		
2　5　1 高額医療合算介護サービス費	13,000,000 円	11,036,417 円	0 円	1,963,583 円	執行残	業務見直し・経費節減	
						入札(見積)差額	
						事業費縮小等	
						その他	
					未執行による残		1,963,583

事　業　内　容

■ 高額医療合算介護サービス事業(所属課：高齢介護課)　(決算書 P 301)

要介護認定者について介護保険と医療保険の両方の自己負担額を年間で合算し高額になったとき、申請により上限を超えた金額を支給する。

	令和2年度	令和元年度
件数	418	438
金額(千円)	11,036	12,455

款　項　目	予算現額 (A)	執行済額 (B)	翌年度繰越額 (C)	不用額 (A-B-C)	不用額の内訳(円)		
2　5　2 高額医療合算介護予防サービス費	200,000 円	61,158 円	0 円	138,842 円	執行残	業務見直し・経費節減	
						入札(見積)差額	
						事業費縮小等	
						その他	
					未執行による残		138,842

事　業　内　容

■ 高額医療合算介護予防サービス事業(所属課：高齢介護課)　(決算書 P 301)

要支援認定者について介護保険と医療保険の両方の自己負担額を年間で合算し高額になったとき、申請により上限を超えた金額を支給する。

	令和2年度	令和元年度
件数	6	7
金額(千円)	61	77

款　項　目	予算現額 (A)	執行済額 (B)	翌年度繰越額 (C)	不用額 (A-B-C)	不用額の内訳(円)		
2　6　1 特定入所者介護サービス費	144,000,000 円	136,663,052 円	0 円	7,336,948 円	執行残	業務見直し・経費節減	
						入札(見積)差額	
						事業費縮小等	
						その他	
					未執行による残		7,336,948

事　業　内　容

■ 特定入所者介護サービス事業(所属課：高齢介護課)　(決算書 P 301)

施設を利用した要介護認定者について、施設の居住費や食費が負担限度額を超えた場合、申請により限度額を超えた金額を支給する。

	令和2年度	令和元年度
件数	3,405	3,388
金額(千円)	136,663	135,637

款　項　目	予算現額 (A)	執行済額 (B)	翌年度繰越額 (C)	不用額 (A-B-C)	不用額の内訳(円)		
2　6　2 特定入所者介護予防サービス費	500,000 円	5,763 円	0 円	494,237 円	執行残	業務見直し・経費節減	
						入札(見積)差額	
						事業費縮小等	
						その他	
					未執行による残		494,237

事　業　内　容

■ 特定入所者介護予防サービス事業(所属課：高齢介護課)　(決算書 P 301)

施設を利用した要支援認定者について、施設の滞在費や食費が負担限度額を超えた場合、申請により限度額を超えた金額を支給する。

	令和2年度	令和元年度
件数	1	8
金額(千円)	6	46

款　項　目	予算現額(A)	執行済額(B)	翌年度繰越額(C)	不用額(A-B-C)	不用額の内訳(円)		
3　1　1 介護給付費準備基金積立金	62,186,000 円	62,186,000 円	0 円	0 円	執行残	業務見直し・経費節減	
						入札(見積)差額	
						事業費縮小等	
						その他	
					未執行による残		

事　業　内　容

■ 介護給付費準備基金積立事業(所属課：高齢介護課)　(決算書 P 303)

介護保険事業における保険給付等の増加などの財政需要に対応し、介護保険財政の健全な運営に資するため積立金を支出する。

基金の状況　(千円)

	年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
第6期	当初残	92,711	74,940	53,116
	積立額	1,229	1,176	38,434
	取崩額	△ 19,000	△ 23,000	0
	期末残	74,940	53,116	91,550
	年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
第7期	当初残	91,550	77,519	77,527
	積立額	5,969	8	62,186
	取崩額	△ 20,000	0	0
	期末残	77,519	77,527	139,713

款　項　目	予算現額(A)	執行済額(B)	翌年度繰越額(C)	不用額(A-B-C)	不用額の内訳(円)		
4　1　1 介護予防・生活支援サービス事業費	129,697,000 円	104,239,627 円	0 円	25,457,373 円	執行残	業務見直し・経費節減	
						入札(見積)差額	
						事業費縮小等	
						その他	
					未執行による残		25,457,373

事　業　内　容

■ 介護予防・生活支援サービス事業(所属：高齢介護課)　(決算書 P 303)

・介護予防・生活支援サービス給付費負担金　93,639千円

要支援認定者・事業対象者が総合事業サービス事業者からサービスを受けたときに要する費用を支給する。

サービス	令和2年度	令和元年度
訪問介護相当ｻｰﾋﾞｽ・訪問型ｻｰﾋﾞｽA	2,150件	2,297件
通所介護相当ｻｰﾋﾞｽ・通所型ｻｰﾋﾞｽA	1,960件	2,370件

・介護予防ケアマネジメント給付費負担金　10,023千円

総合事業サービスのみの利用者に、ケアマネ事業所がプラン作成･業者との連絡調整等を行ったときに支給する。

	令和2年度	令和元年度
件 数	2,269件	2,538件

款　項　目	予算現額(A)	執行済額(B)	翌年度繰越額(C)	不用額(A-B-C)	不用額の内訳(円)		
4　1　2 介護予防ケアマネジメント事業費	19,523,000 円	16,004,742 円	0 円	3,518,258 円	執行残	業務見直し・経費節減	
						入札(見積)差額	
						事業費縮小等	
						その他	40,000
					未執行による残		3,478,258

事　業　内　容

■ 介護予防ケアマネジメント事業(所属 :高齢介護課 (決算書 P 303)

・介護予防ケアマネジメント委託料　10,015千円

介護予防対象者の介護予防ケアプランの作成等により、自立保持と身体的・精神的・社会的機能の維持向上を図る。

	令和2年度	令和元年度
委託件数	5,034件	5,194件
うち新規	166件	142件

款　項　目	予算現額(A)	執行済額(B)	翌年度繰越額(C)	不用額(A-B-C)	不用額の内訳(円)		
4　2　1 一般介護予防事業費	16,171,000 円	11,615,948 円	0 円	4,555,052 円	執行残	業務見直し・経費節減	
						入札(見積)差額	
						事業費縮小等	
						その他	330,000
					未執行による残		4,225,052

事　業　内　容

■ 一般介護予防事業(所属 :高齢介護課)　(決算書 P 305)

高齢者を対象に、体力に合わせて3種類の介護予防運動教室や、栄養・歯科等のミニ講座を実施し、フレイル予防につなげる。

介護予防教室	令和2年度	令和元年度
事業費	6,450千円	6,371千円
延参加者数	13,287人	17,817人

款　項　目	予算現額(A)	執行済額(B)	翌年度繰越額(C)	不用額(A-B-C)	不用額の内訳(円)		
4　3　1 総合相談事業費	5,783,000 円	5,690,978 円	0 円	92,022 円	執行残	業務見直し・経費節減	
						入札(見積)差額	
						事業費縮小等	
						その他	
					未執行による残		92,022

事　業　内　容

■ 総合相談事業(所属 :高齢介護課)　(決算書 P 305)

高齢者に、訪問・訪問相談を実施し、どのような支援が必要かを把握。サービス、各種制度につなげる支援を行う。

相談内容	令和2年度	令和元年度
介護保険その他保健福祉サービス	213件	249件
権利擁護・成年後見制度	16件	5件
高齢者虐待	15件	12件

款　項　目	予算現額(A)	執行済額(B)	翌年度繰越額(C)	不用額(A-B-C)	不用額の内訳(円)		
4　3　3 包括的・継続的ケアマネジメント支援事業費	8,499,000 円	7,912,492 円	0 円	586,508 円	執行残	業務見直し・経費節減	
						入札(見積)差額	
						事業費縮小等	
						その他	275,000
					未執行による残		311,508

事　業　内　容

■ 包括的・継続的ケアマネジメント支援事業(所属：高齢介護課)　(決算書 P 307)

ケアマネジャーの相談窓口として、関係機関との連携を支援し、支援困難な事例について助言指導を行う。

	令和2年度	令和元年度
相談件数	41件	46件

款　項　目	予算現額(A)	執行済額(B)	翌年度繰越額(C)	不用額(A-B-C)	不用額の内訳(円)		
4　3　4 任意事業費	30,943,000 円	20,982,875 円	0 円	9,960,125 円	執行残	業務見直し・経費節減	
						入札(見積)差額	
						事業費縮小等	
						その他	
					未執行による残		9,960,125

事　業　内　容

■ 任意事業(所属：高齢介護課)　(決算書 P 307)

家族介護教室や介護による家族の身体的・精神的・経済的負担を軽減する事業等を行う。

事業内訳	令和2年度		令和元年度	
配食サービス	36人	393千円	37人	334千円
家族介護教室	8回	143千円	27回	483千円
介護用品支給	208人	10,715千円	206人	10,453千円
福祉用具・住宅改修支援	16件	32千円	28件	56千円
緊急通報サービス	239人	2,415千円	249人	2,493千円
家族介護慰労金	1件	100千円	2件	200千円

款　項　目	予算現額(A)	執行済額(B)	翌年度繰越額(C)	不用額(A-B-C)	不用額の内訳(円)		
4　3　5 在宅医療・介護連携推進事業費	6,859,000 円	6,753,000 円	0 円	106,000 円	執行残	業務見直し・経費節減	
						入札(見積)差額	
						事業費縮小等	
						その他	
					未執行による残		106,000

事　業　内　容

■ 在宅医療・介護連携推進事業(所属：高齢介護課)(決算書 P 307)

関係機関で連携し、在宅における医療と介護を一体的に提供できる体制の構築を目指す。

実施内容	令和2年度	令和元年度
在宅医療・介護推進協議会	1回	2回
講演会、研修会	1回	5回
専門職種意見交換会	0回	4回

款　項　目	予算現額(A)	執行済額(B)	翌年度繰越額(C)	不用額(A-B-C)	不用額の内訳(円)		
4　3　6 生活支援体制整備事業費	6,496,000 円	2,034,453 円	0 円	4,461,547 円	執行残	業務見直し・経費節減	
						入札(見積)差額	
						事業費縮小等	
						その他	212,400
					未執行による残		4,249,147

事　業　内　容

■ 生活支援体制整備事業(所属：高齢介護課)　　(決算書 P 309)

生活支援コーディネーターを配置し、地域資源の洗い出しや困り事を把握、地域での担い手を掘り起こし、高齢者を支える体制づくりを推進する。

実施内容	件数
生活課題アンケート	98件

款　項　目	予算現額(A)	執行済額(B)	翌年度繰越額(C)	不用額(A-B-C)	不用額の内訳(円)		
4　3　7 認知症総合支援事業費	8,897,000 円	7,577,328 円	0 円	1,319,672 円	執行残	業務見直し・経費節減	
						入札(見積)差額	
						事業費縮小等	
						その他	602,135
					未執行による残		717,537

事　業　内　容

■ 認知症総合支援事業(所属：高齢介護課)　　(決算書 P 309)

認知症になっても住み慣れた地域で生活を継続するため、必要な医療・介護及び生活支援を行う。

実施内容		令和2年度	令和元年度
認知症初期集中支援チーム員会議		11事例	18事例
認知症カフェの開催		2回	26回
SOSネットワーク	(登録者数)	104人	80人

款　項　目	予算現額(A)	執行済額(B)	翌年度繰越額(C)	不用額(A-B-C)	不用額の内訳(円)		
5　1　1 第1号被保険者保険料還付金	3,048,000 円	1,267,300 円	0 円	1,780,700 円	執行残	業務見直し・経費節減	
						入札(見積)差額	
						事業費縮小等	
						その他	
					未執行による残		1,780,700

事　業　内　容

■ 第1号被保険者保険料還付事業　　(決算書 P 311)

賦課更正等により過誤納となった介護保険料1号被保険者の過年度保険料の還付を行う。

	令和2年度		令和元年度	
	件数	金額	件数	金額
現年度分	511　件	7,281,560 円	431　件	5,879,600 円
うち減免分	15　件	641,180 円	－　件	－円
過年度分	114　件	1,267,300 円	133　件	1,685,200 円
うち減免分	15　件	157,300 円	－　件	－円

※うち減免分は新型コロナウイルス感染症の影響によるもの

3. 主な施策の実施状況　後期高齢者医療特別会計

款　項　目	予算現額 (A)	執行済額 (B)	翌年度繰越額 (C)	不用額 (A-B-C)	不用額の内訳(円)		
1　1　1 一般管理費	18,284,000 円	16,329,460 円	0 円	1,954,540 円	執行残	業務見直し・経費節減	149,000
						入札(見積)差額	330,000
						事業費縮小等	
						その他	
					未執行による残		1,475,540

事　業　内　容

■ 後期高齢者医療事務事業(所属:健康課)　(決算書 P 325)

・後期高齢者医療システム改修委託料　660千円　(千円)

支出済額	国県支出金	市債	その他	一般財源
660	198			462

委託先	(株)南大阪電子計算センター
委託期間	令和3年2月2日から令和3年3月31日
委託内容	平成30年度税制改正に伴い令和2年分以降の所得税について、給与所得控除及び公的年金控除から基礎控除へ振替等の対応

・人間ドック等委託料　565千円

	令和2年度	令和元年度	前年度比
人間ドック受診者数	3人	5人	60.00%
脳ドック受診者数	14人	14人	100.00%

款　項　目	予算現額 (A)	執行済額 (B)	翌年度繰越額 (C)	不用額 (A-B-C)	不用額の内訳(円)		
1　2　1 徴収費	1,070,000 円	621,231 円	0 円	448,769 円	執行残	業務見直し・経費節減	
						入札(見積)差額	
						事業費縮小等	
						その他	
					未執行による残		448,769

事　業　内　容

■ 徴収事業(所属 :健康課)　(決算書 P 325)

◎被保険者数の状況　(3月末現在)

	令和2年度	令和元年度	前年度比
被保険者数	4,840 人	4,893 人	98.92%

◎保険料収納状況

調定額(円)	令和2年度	令和元年度	前年度比
特別徴収	173,647,600	153,359,100	113.23%
普通徴収	125,807,800	116,174,400	108.29%
小計	299,455,400	269,533,500	111.10%
滞納繰越分	1,764,924	1,283,600	137.50%
総合計	301,220,324	270,817,100	111.23%

収納額(円)	令和2年度	令和元年度	前年度比
特別徴収	173,647,600	153,359,100	113.23%
普通徴収	125,271,300	114,753,700	109.17%
小計	298,918,900	268,112,800	111.49%
滞納繰越分	865,924	978,476	88.50%
総合計	299,784,824	269,091,276	111.41%

収納率	令和2年度	令和元年度
特別徴収	100.00%	100.00%
普通徴収	99.57%	98.78%
小計	99.82%	99.47%
滞納繰越分	49.06%	76.23%
総合計	99.52%	99.36%

款　項　目	予算現額 (A)	執行済額 (B)	翌年度繰越額 (C)	不用額 (A-B-C)	不用額の内訳(円)		
2　1　1 後期高齢者医療広域連合納付金	802,136,000 円	797,640,339 円	0 円	4,495,661 円	執行残	業務見直し・経費節減	
						入札(見積)差額	
						事業費縮小等	
						その他	
					未執行による残		4,495,661

事　業　内　容

■ 後期高齢者医療広域連合納付事業(所属 :健康課) (決算書 P 325)

◎療養給付の状況

件数	令和2年度	令和元年度	前年度比
医科(入院)	3,930	4,193	93.73%
医科(入院外)	82,210	84,741	97.01%
歯　科	7,451	8,113	91.84%
調　剤	36,726	36,731	99.99%
食事療養費	(3,654)	(3,973)	91.97%
訪問看護療養費	528	425	124.24%
柔道整復支給分	3,792	4,436	85.48%
その他支給分	778	876	88.81%
計	135,415	139,515	97.06%

日数／回数	令和2年度	令和元年度	前年度比
医科(入院)	66,572	71,341	93.32%
医科(入院外)	131,259	137,093	95.74%
歯　科	14,258	16,337	87.27%
調　剤	(50,599)	(50,880)	99.45%
食事療養費	(171,846)	(183,626)	93.58%
訪問看護療養費	5,577	4,343	128.41%
柔道整復支給分	31,677	36,534	86.71%
その他支給分	(4,923)	(5,864)	83.95%
計	249,343	265,648	93.86%

費用額(千円)	令和2年度	令和元年度	前年度比
医科(入院)	2,333,260	2,483,796	93.94%
医科(入院外)	1,412,642	1,403,676	100.64%
歯　科	121,870	141,635	86.05%
調　剤	575,442	584,747	98.41%
食事療養費	116,374	124,918	93.16%
訪問看護療養費	63,644	49,838	127.70%
柔道整復支給分	48,780	55,658	87.64%
その他支給分	(21,116)	(25,002)	84.46%
計	4,672,012	4,844,268	96.44%

(　)は再掲

款　項　目	予算現額 (A)	執行済額 (B)	翌年度繰越額 (C)	不用額 (A-B-C)	不用額の内訳(円)		
3　1　1 保険料還付金	1,500,000 円	563,600 円	0 円	936,400 円	執行残	業務見直し・経費節減	
						入札(見積)差額	
						事業費縮小等	
						その他	
					未執行による残		936,400

事　業　内　容

■ 保険料還付事業(所属:健康課)　　(決算書 P 327)

	令和2年度		令和元年度	
	件数	金額	件数	金額
現年度分	379　件	4,546,400 円	380　件	3,976,800 円
うち減免分	12　件	146,800 円	－　件	－円
過年度分	83　件	563,600 円	71　件	559,200 円
うち減免分	8　件	41,300 円	－　件	－円

※うち減免分は新型コロナウイルス感染症の影響によるもの